

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 19

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV 生涯学習都市
施策名	② 学校教育の充実

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市公立学校施設整備計画	「学校施設環境改善交付金(地方の裁量を高め、効率的な学校施設整備を促進するため、改築や補強、大規模改造等の耐震補強等の経費を中心に一括して交付される交付金)」の交付を受けるに当たり、地方公共団体は、文部科学大臣が定める基本方針等に基づき、施設整備計画を作成及び公表することが義務付けられていることから、本計画を策定	平成24年6月	平成24年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	H26までに、全幼稚園・小・中学校の耐震化を図る
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組を進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～平成32年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～32年度)に区分し、段階的に再配置を進める
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月		

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うこと(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	少子化の進展により、複式学級の編成や男女数の偏りが生じている。また、集団が小さくなることにより、集団教育の良さが生かされにくくなる懸念がある。	学校規模の適正化、学校施設の適正配置を行う。	より良い学習環境を整備し、教育内容や教育条件等の質の向上を図り、「学校力」を高める。	1 学校規模の適正化
2	耐震性能の低い施設があるため、大地震の際に児童・生徒の安全性の確保に問題がある。また、施設の老朽化により、教育環境の悪化が懸念される。	耐震性の低い施設の耐震化を行うとともに、老朽化した施設を計画的に改修し、必要な維持管理を行う。	児童・生徒に安全・安心で快適な学校生活を保障する。	2 学校教育施設の整備・充実 5 学校、地域の安全確保
3	小一プロブレムや中一ギャップを解消するとともに、子どもたちに義務教育課程の修了時に期待される「学力」や「生きる力」を身に付けさせる必要がある。	創意に満ちた教育を展開するとともに、特色ある学校づくり、開かれた学校づくり等を行う。	学校教育の一層の活性化と、子どもたちの「たくましく生きる力」の情勢を図る。	3 学力の向上と心身の育成 4 食育の推進 6 地域に開かれた学校づくり

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
安全で快適な教育環境をめざします		旧耐震基準の学校施設	17校	H16	25校	H19	10校	H24	0校	H26
		調理室の空調化	新規	-	7校	H20	21校	H24	全校	H26
		図書室の空調化	新規	-	3校	H20	8校	H24	全校	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	年度	直近年度実績値(現状)		目標	
						年度	年度	年度	年度
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化率	小学校	54%	H21	82.5%	H24	100.0%	H26	
		中学校	84.2%	H21	93.8%	H24	100.0%	H26	
	京丹後市学校再配置基本計画	小学校数	30校	H22	29校	H24	19校	H32	
		中学校数	9校	H22	9校	H24	6校	H32	
京丹後市学校教育改革構想	小中一貫教育実施中学校区数	0校区	H24	0校区	H24	6校区	H28		

4 構成事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業	事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果			
				H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性	数値	説明	施策目的	施策貢献度
1 学校規模の適正化	1	神野小学校増改築事業【明許繰越】【方針2にも該当】 神野小学校体育館改築等工事に係る実施設計業務を実施	教育総務課	8,053	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
				481,946	23,555(23,555)	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
				-	21,000	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
				25,666	299,906(5,569)	なし	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
				-	132,960	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
				20,085	44,522(1,922)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	A	拡大
				20,347	59,562(59,088)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	1,2	S	拡大
				5,665	-	なし	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
				201,402	-	なし	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	1,2	A	終了・廃止
				42,156	12,291(391)	なし	国・一部	含む	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	A	拡大
				30,435	61,608(59,784)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	1,2	S	拡大
				7,513	18,904(18,904)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委・補	7	生活維持確保	1	S	縮小
2 学校教育施設の整備・充実	1	中学校再配置施設整備事業 間人中学校について、再配置に伴い必要となる施設整備を実施	教育総務課	-	221(221)	平成25年度新規事業										
				71,147	57,170(18,470)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	A	現状維持
				229,907	-	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止
				63,920	184,180(4,113)	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果				
			H24決算額	H25予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与 必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
2 学校教育施設の 整備・充実	5	中学校施設改修事業 グラウンドの防球ネット設置工事(大宮中学校)、特別教室棟屋上防水シート改修工事(網野中学校)	教育総務課	20,007	3,300 (3,300)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	6	中学校施設耐震化事業 間人中学校の管理・普通教室棟の耐震補強・老朽化部分大規模改修工事を実施	教育総務課	108,514	9,400	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止	
	7	間人中学校体育館改築事業【明許繰越】 間人中学校体育館の改築工事を実施、体育館跡地を駐車場兼テニスコートとして整備	教育総務課	274,686	-	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保	2	S	終了・廃止	
	8	学校情報化推進事業 市内全小中学校の情報通信ネットワーク機器の維持管理	学校教育課	34,656	22,778 (22,778)	なし	単費	○	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
	9	幼稚園施設改修事業 網野幼稚園施設の改修(下水道接続、空調設備設置、シャワー室給湯設備設置工事)、峰山幼稚園間仕切壁設置工事	子ども未来課	10,444	-	義務	単費	○	-	-	直	-	-	2	S	終了・廃止	
	10	神野小学校増改築事業【明許繰越】【再掲】方針1 神野小学校体育館改築等工事に係る実施設計業務を実施	教育総務課	8,053	-	国規定	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保				
	11	神野小学校増改築事業【再掲】方針1 児童数の増加に伴い必要となる体育館改築工事及び校舎改修工事	教育総務課	481,946	23,555 (23,555)	国規定	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保				
	12	かぶと山小学校増改築事業【明許繰越】【再掲】方針1 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	21,000												
	13	久美浜中学校増改築事業【再掲】方針1 久美浜中学校の教室不足改修のための増築工事、職員室・給食調理室の増床工事、老朽化部分の改修工事等を実施	教育総務課	201,402	-	なし	国・一部	含む	施設整備	市民	委	7	生活維持確保				
	14	小学校再配置施設整備事業【再掲】方針1 学校再配置に向け、拠点校となる小学校において必要な各種施設整備と整備に向けた設計業務を実施	教育総務課	25,666	299,906 (5,569)	なし	単費	○	施設整備	市民	委	7	生活維持確保				
	15	小学校再配置施設整備事業【明許繰越】【再掲】方針1 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	教育総務課	-	132,960												
	16	小学校施設管理事業 市内小学校(29校)の維持管理	教育総務課	36,550	34,746 (34,746)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	S	現状維持	
	17	中学校施設管理事業 市内中学校(9校)の維持管理	教育総務課	14,234	11,198 (11,198)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	S	現状維持	
	18	幼稚園施設管理事業 市内の幼稚園(4園)の維持管理	子ども未来課	935	1,164 (1,164)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	S	現状維持	
	3 学力の向上と心 身の育成	1	学習支援体制整備事業 放課後・土曜日の教育活動や情報メディアによる学習支援等、学びを支援する機会や仕組みづくり構築のための実証研究を実施	学校教育課	-	1,170 (1,170)											
		2	教育支援センター管理運営事業 教育支援センターを開設(H25.1月末)し、不登校等にある児童生徒に対し、相談及び適応指導を実施	学校教育課	2,484	9,295 (9,295)	市規定	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	A	拡大
		3	奨学金給付等事業 経済的に困窮している世帯(家庭)の勉学意欲のある生徒・学生に対し奨学金を給付(高校生41人、大学生等91人)	教育総務課	13,067	14,131 (31)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持
		4	外国語指導助手招致事業 小中学校の外国語教育・国際理解教室促進のため、外国語指導助手を招致・採用(6人)	教育総務課	26,582	29,507 (29,507)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・負	1	該当なし	3	A	現状維持
5		指導主事設置事業 指導主事を教育委員会事務局内(4人)及び各地域公民館(6人)に配置	学校教育課	24,089	22,215 (22,215)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	A	縮小	
6		学校保健事業 就学時健康診断(受診者:内科428人、歯科475人)、児童、生徒及び教職員の結核対策、学校管理下における災害補償	学校教育課	6,332	6,778 (6,778)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	S	統合(整理)	
7		学務経費 学齢簿の管理、学校音楽フェスティバルの開催、教職員の研修・講座の実施等	学校教育課	1,102													
		授業実践力向上対策事業 平成24年度は、「学務経費」で実施	学校教育課		332 (332)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委・補・負	7	生活維持確保	3	A	現状維持	
8		学校医委嘱事業 各学校(園)に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を配置	学校教育課	33,116	30,873 (30,873)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	S	現状維持	
9		就学支援・教育相談事業 不登校対策支援員の配置(1人)、相談員(臨床心理士)による教育相談を実施(毎月2回)	学校教育課	3,077	3,165 (3,165)	なし	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	拡大	
10		小中一貫教育推進事業 推進協議会・専門部会を開催し、「学校教育改革構想」を策定し、「小中一貫教育推進計画(案)」をとりまとめた	学校教育課	509	1,443 (1,443)	市規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3,6	S	統合(整理)	
11		学校教育連携推進事業 各中学校区で保幼小・小小連携による合同行事等を実施、全小中学校教職員を対象に研修会を実施、市民向けフリットを作成し配布	学校教育課	685		なし	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3,6	S	統合(整理)	
12		小学校管理運営事業 教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)	学校教育課	174,184	173,360 (173,360)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維持	
13		小学校事務補助経費 学校事務職員を配置(2校)	学校教育課	1,793	1,573 (1,573)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	B	縮小	
14		児童教職員健康管理事業 小学校の児童及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策	学校教育課	9,558	10,798 (10,798)	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	3	S	現状維持	
15		小学校通学支援事業 遠距離通学児童を対象に補助金を交付(42人)	学校教育課	562	583 (583)	市規定	単費	○	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	B	統合(整理)	
16		小学校教育振興事業 教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組	学校教育課	20,338	20,832 (20,832)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
17		小学校教育振興備品整備事業 学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入、図書室蔵書管理システム導入(4校)	学校教育課	16,371	16,603 (15,928)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持	
18		小学校教育振興備品整備事業【明許繰越】 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	学校教育課	-	443												
19		小学校就学援助事業 保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給	学校教育課	21,873	22,117 (21,407)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	扶	5	生活支援安全網	3	A	現状維持	
20		小学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(講師[再配置・複式・養護]7人・介護職員23人・心の教室相談員1人)を配置	学校教育課	52,172	67,930 (65,130)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	A	現状維持	
21		小学校教育推進活動実践事業 国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(4校)、特色ある教育の充実(全校)	学校教育課	2,965	3,007 (2,265)	府規定	府・一部	-	サービス	市民	直・委・補・負	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
22		中学校管理運営事業 教育環境の整備・学校運営に係る維持管理(消耗品費、燃料費、光熱水費等)	学校教育課	73,801	72,039 (72,039)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2,3	S	現状維持	
23		中学校事務補助経費 学校事務職員を配置(2校)	学校教育課	2,386	4,533 (4,533)	なし	単費	○	サービス	市民	直	7	生活維持確保	3	B	縮小	
24		生徒教職員健康管理事業 中学校の生徒及び教職員の健康管理と施設や設備の安全対策	学校教育課	5,106	6,412 (6,412)	義務	国・一部	含む	-	-	-	-	-	3	S	現状維持	
25		中学校通学支援事業 自転車・遠距離通学生徒を対象に補助金を交付(自転車通学378人、遠距離通学24人)	学校教育課	620	618 (618)	市規定	単費	○	サービス	市民	補	7	生活維持確保	1,2	B	統合(整理)	
26		中学校教育振興事業 教室内での学習活動のほか、学校の創意工夫や独自性を生かした教育活動への取組	学校教育課	24,824	30,622 (30,622)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委・補	7	生活維持確保	3	S	現状維持	
27		中学校教育振興備品整備事業 学習環境整備に係る教材備品・学校図書購入、図書室蔵書管理システム導入(6校)	学校教育課	11,594	13,146 (12,584)	国規定	国・一部	-	サービス	市民	直	7	生活維持確保	2,3	A	現状維持	
28	中学校教育振興備品整備事業【明許繰越】 平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業	学校教育課	-	263													

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性	
3 学力の向上と心身の育成	29	中学校就学援助事業 保護者の経済的理由等により就学困難な保護者の負担軽減を図るため、就学援助費等を支給	学校教育課	27,689	30,905 (30,248)	国規 定	国・ 一部	-	サー ビス	市民	扶	5	生活支援 安全網	3	A	現状維 持
	30	中学校スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(介護職員3人・心の教室相談員9人・小中一貫講師2人・再配置講師1人)を配置	学校教育課	21,896	27,062 (24,262)	なし	単費	○	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
	31	中学校教育推進活動実践事業 国・府等の研究指定を受けた教育実践への取組(4校)、特色ある教育の充実(全校)	学校教育課	2,636	2,559 (993)	府規 定	府・ 一部	-	サー ビス	市民	直・委・補 ・負	7	生活維持 確保	3	S	現状維 持
	32	幼稚園管理運営事業 教育環境の整備、幼稚園運営に係る維持管理(教諭研修等旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費等)	子ども未来課	7,832	10,181 (8,039)	義務	国・ 一部	含む	-	-	-	-	-	3	S	現状維 持
	33	幼稚園スクールサポーター等設置事業 スクールサポーター(介護職員2人、預かり保育職員3人、介護・預かり保育職員9人、作業員1人)を配置	子ども未来課	18,870	32,320 (25,787)	なし	単費	○	サー ビス	市民	直	4	民間補完 福祉増進	3	A	現状維 持
	34	園児等健康管理事業 園児の健康管理のため検診(眼科検診・耳鼻科検診)・検査(尿検査・蛭虫検査)を実施	子ども未来課	303	420 (420)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	3	A	現状維 持
	計			2,556,655	1,926,309 (1,121,703)											
4 食育の推進	1	網野給食センター施設改修事業 施設全体の経年劣化が進行する中、給食センター機能を保持するため、施設改修の設計と改修工事を実施	教育総務課	-	19,270 (970)	平成25年度新規事業										
	2	網野給食センター管理運営事業 学校給食等の提供のための体制確保と施設の維持管理(臨時職員、燃料費、光熱水費等)	学校教育課	37,948	44,134 (34,634)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	3	小学校給食管理運営事業 小学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理	学校教育課	157,485	144,943 (138,631)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	4	中学校給食管理運営事業 中学校給食の提供のための体制確保と調理機器の整備・維持管理	学校教育課	41,163	40,645 (39,517)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委・負	7	生活維持 確保	2,3	A	現状維 持
	5	地元農産物給食利用促進支援事業 給食で地元農産物の使用割合を高める取組を実施している学校へ補助、特別栽培米を導入する学校へ使用量に応じて補助	学校教育課	-	818 (233)	平成24年度予算未執行										
	6	学校給食一般経費 学校給食全般における衛生管理	学校教育課	2,578	2,488 (2,488)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
	7	幼稚園給食管理運営事業 峰山幼稚園給食の提供のための体制確保と維持管理(調理業務委託等)	子ども未来課	3,693	3,764 (3,692)	国規 定	単費	○	サー ビス	市民	委	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
5 学校、地域の安全確保	1	学校安全対策事業 子ども安心パトロール車(20台)の運行・管理、登下校時の巡回活動等を実施(巡回数330回)	学校教育課	5,157	4,547 (3,093)	国規 定	府・ 一部	-	サー ビス	市民	直	6	生命財産 権利保護	2,3	A	現状維 持
	2	小学校スクールバス購入事業【再掲】方針1 学校再配置に伴うスクールバス購入(4台)	教育総務課	20,085	44,522 (1,922)	なし	国・ 一部	含む	サー ビス	市民	補	7	生活維持 確保			
	3	小学校スクールバス運行管理事業【再掲】方針1 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認められた児童の通学のためスクールバスを運行	教育総務課	20,347	59,562 (59,088)	市規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保			
	4	中学校スクールバス購入事業【再掲】方針1 学校再配置に伴うスクールバス購入(6台)	教育総務課	42,156	12,291 (391)	なし	国・ 一部	含む	サー ビス	市民	補	7	生活維持 確保			
	5	中学校スクールバス運行管理事業【再掲】方針1 遠距離通学及び冬期積雪等、特に必要と認められた生徒の通学のためスクールバスを運行	教育総務課	30,435	61,608 (59,784)	市規 定	単費	○	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保			
6 地域に開かれた学校づくり	1	学校支援地域本部事業 学校支援ボランティアによる学習支援活動の実施、学校教育を支援する地域との連携体制の構築	社会教育課	5,020	5,091 (1,687)	なし	府・ 一部	含む	サー ビス	市民	直	2	特定サー ビス	3	A	現状維 持
施策方針への位置付けが困難な事業	1	小学校跡施設管理事業 学校再配置による用途廃止小学校5校の施設の維持管理	教育総務課	-	1,922 (1,922)	平成25年度新規事業										
	2	教育委員会一般経費 教育委員(委員長1人、委員3人)報酬、会議参集・研修費用及び関係団体負担金	教育総務課	4,278	4,397 (4,397)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2,3	A	現状維 持
	3	事務局一般経費 教育委員会事務局の運営及び公用車・施設等の維持管理、各協議会・団体への負担金・補助金	教育総務課	4,707	4,862 (4,862)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1,2,3	A	現状維 持

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

※ 3-6と7の事務事業は、平成25年度当初予算において統合され1つの事業となっていることから、H25予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を結合して表示しています。

※ 3-7の事務事業は、平成25年度当初予算において分割されていることから、H25予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を分割して表示しています。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	03 神野小学校増改築事業（繰越）				決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
8,053千円		8,054千円	1千円	99.9%	8,054千円
目的	学校再配置に向け、拠点校となる神野小学校の体育館改築等工事に向けた実施設計業務を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	神野小学校の体育館は、再配置の拠点校として使用するには狭小であり、耐震性能も不足していることから改築工事を実施する計画とし、実施設計業務委託を行った。				
	○実施設計業務委託料		8,053千円		
主な財源	市債 学校施設整備事業債（過疎対策債）				8,000千円
評価・課題等	平成24年度に実施する改築工事に向けた設計を終えることができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業
細事業名	03 神野小学校増改築事業			決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
481,946千円		503,155千円	21,209千円	95.7 % 530,728千円
目的	学校再配置に向け、拠点校となる神野小学校の体育館改築等工事を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	神野小学校の体育館は、再配置の拠点校として使用するには狭小であり、耐震性能も不足していることから改築工事を実施した。 また、この工事に合わせ既存施設内の教室改造工事やランチルーム増床工事等を行った。			
	○需用費	190千円		
	現場訪問用車両燃料費			
	○役務費	1,191千円		
	建築確認申請手数料、建築完了検査手数料、ピアノ運搬手数料、給食調理備品移設手数料、水道工事設計審査及び完了検査手数料、火災保険料 など			
	○委託料	11,060千円		
	工事監理業務委託料、測量設計委託料、情報通信機器等移設委託料			
	○使用料及び賃借料	1,121千円		
	現場訪問用車両借上料、仮設倉庫借上料、埋蔵文化財発掘調査用重機借上料			
	○工事請負費	468,044千円		
屋内運動場棟改築工事及び校舎改修工事	467,334千円			
その他工事（埋設ケーブル改修工事ほか）	710千円			
○備品購入費（更衣室用ロッカー 6台）	340千円			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	482,155千円	
		実質的な予算執行率	99.9%	
	■平成25年度への繰越事業（旧体育館の解体撤去工事） 21,000千円			
	・監理業務委託料	1,100千円		
	・工事請負費	19,900千円	※平成25年8月完了	
主な財源	国負	公立学校施設整備費負担金	114,830千円	
	国補	学校施設環境改善交付金	86,285千円	
	市債	学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）	202,400千円	
	市債	学校施設整備事業債（過疎対策債）	64,300千円	
評価・課題等	田村小、神野小及び湊小の再配置に向けた拠点校施設整備を実施することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業							
細事業名	04 小学校再配置施設整備事業				決算書 P.308						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
25,666千円		158,639千円	132,973千円	16.1 %	24,088千円						
目的	学校再配置に向け、拠点校となる各小学校施設において必要な各種整備を行う。										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置に向け、拠点校となる各小学校施設において必要な各種整備を行った。また、平成25年度において再配置に向けた施設整備を行うこととしている小学校施設について、工事に向けた設計業務委託を行った。</p> <p>○役務費 180千円 建築確認申請手数料（島津小スクールバス車庫、鳥取小増築棟） 建築完了検査手数料（島津小スクールバス車庫） 給食調理備品移設手数料</p> <p>○委託料 14,395千円 設計業務委託料（島津小スクールバス車庫、大宮第二小図書室改造、高龍中耐震補強及び大規模改造、鳥取小増築及び大規模改造） 工事監理業務委託料（島津小スクールバス車庫） 情報教室機器増設業務委託料（大宮第二小）</p> <p>○工事請負費 11,091千円 島津小スクールバス車庫建築工事 9,452千円 大宮第二小図書室転用工事 945千円 大宮第二小階段等内壁塗装工事 400千円 島津小グラウンド照明設備電線管移設工事 294千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>25,679千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.9%</td> </tr> </table> <p>■平成25年度への繰越事業 132,960千円 ・鳥取小増築等工事 117,342千円 ※平成25年12月完了予定 ・鳥取小屋外フェンス改修等工事 14,600千円 ※平成26年3月完了予定 ・島津小渡り廊下改修工事 1,018千円 ※平成25年4月完了</p>					参考	繰越明許費を除いた最終予算額	25,679千円		実質的な予算執行率	99.9%
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	25,679千円								
	実質的な予算執行率	99.9%									
主な財源	市債	学校施設整備事業債（合併特例債）			16,900千円						
	市債	学校施設整備事業債（過疎対策債）			5,600千円						
評価・課題等	学校再配置の拠点校となる学校施設において、必要な施設整備を実施することができた。										
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課										

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	
細事業名	02 小学校スクールバス購入事業				決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
20,085千円		20,112千円	27千円	99.8%	14,147千円
目的	スクールバスを購入することで、学校再配置に伴い、遠距離通学となる児童の学校への安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	学校再配置により、平成25年度から遠距離通学となる児童のためにスクールバスを購入した。				
	○備品購入費				19,762千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮南小学校（14人乗り1台、29人乗り1台） ・かぶと山小学校（29人乗り2台） 				
	○購入に係る諸経費				323千円
	<ul style="list-style-type: none"> ・手数料、保険料、重量税 				
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金（1/2）			8,900千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（合併特例債）			4,300千円
	市債	小学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）			6,200千円
評価・課題等	小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業	
細事業名	01 小学校スクールバス運行管理事業				決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
20,347千円		20,596千円	249千円	98.7%	21,356千円
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の学校への安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行委託料 6,159千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹波（冬期）、網野南、間人（冬期）、宇川、湊小学校 ○運行管理委託料 10,823千円 <ul style="list-style-type: none"> ・網野北、島津、橘、間人小学校 ○運行委託車両の維持管理に係る経費 2,307千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 635千円 ・修繕、車検費用等 1,672千円 ○工事請負費 1,050千円 <ul style="list-style-type: none"> ・島津小学校スクールバス乗降場所舗装工事（A=230㎡） ○バス停用地借上料 8千円 <ul style="list-style-type: none"> ・佐濃小学校前（15.66㎡） <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>				
主な財源	諸収入	市営バス運行収入			31千円
	諸収入	市営バス回数券販売収入			3千円
評価・課題等	○スクールバス運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増大していることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業			
細事業名	04 久美浜中学校増改築事業（繰越）					決算書	P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
5,665千円		5,665千円		0千円	100.0%	5,665千円	
目的	学校再配置に向け、拠点校となる久美浜中学校の校舎増築等工事に向けた実施設計業務を行う。						
主要な事務・事業及び成果の概要	学校再配置に向け、久美浜中学校の教室不足を解消するための増築工事、職員室及び給食調理室の増床工事等を行うこととし、この工事に向けた設計業務委託を実施した。						
	○実施設計業務委託料			5,665千円			
主な財源	市債 学校施設整備事業債（過疎対策債）					5,600千円	
評価・課題等	平成24年度に実施する校舎増築等工事に向けた設計を終えることができた。						
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課					

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	04 久美浜中学校増改築事業				決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
201,402千円		201,581千円	179千円	99.9%	285,557千円
目的	学校再配置に向け、拠点校となる久美浜中学校の校舎増築等工事を実施する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	学校再配置に向け、久美浜中学校の教室不足を解消するための増築工事、職員室及び給食調理室の増床工事、老朽化部分の改修工事等を実施した。				
	○役務費				531千円
	仮使用承認申請手数料、耐火金庫移設手数料、水道工事設計審査及び完成検査手数料、建築工事完了検査手数料など				
	○委託料				6,757千円
	工事監理業務委託料、情報通信機器等移設委託料、浄化槽汚泥引抜清掃委託料、校内LAN環境構築委託料など				
○工事請負費				193,887千円	
校舎増築及び大規模改修工事			193,269千円		
その他工事			618千円		
○備品購入費				227千円	
扇風機購入費（13台）、屋内消火栓用ホース購入費（22本）					
主な財源	国負	公立学校施設整備費負担金			38,515千円
	市債	学校施設整備事業債（緊急防災・減災事業債）			31,400千円
	市債	学校施設整備事業債（過疎対策債）			123,100千円
評価・課題等	久美浜中学校、高龍中学校の再配置に向けた拠点校施設整備を実施することができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業	
細事業名	02 中学校スクールバス購入事業				決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
42,156千円		42,189千円	33千円	99.9%	0千円
目的	スクールバスを購入することで、学校再配置に伴い、遠距離通学となる生徒の学校への安全な通学手段を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置により、平成25年度から遠距離通学となる生徒のためにスクールバスを購入した。</p> <p>○備品購入費 41,627千円 ・久美浜中学校（29人乗り 5台、45人乗り 1台）</p> <p>○購入に係る諸経費 529千円 ・手数料、保険料、重量税</p>				
主な財源	国補 市債	へき地生徒援助費補助金（1/2） 中学校スクールバス整備事業債（過疎対策債）			15,000千円 26,600千円
評価・課題等	中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業
細事業名	01 中学校スクールバス運行管理事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
30,435千円		30,563千円	128千円	99.5 % 28,539千円
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の学校への安全な通学手段を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○運行委託料 13,701千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮（冬期）、久美浜（3台、うち2台は市営バスとの混乗）、高龍中学校（1台、市営バスとの混乗） ○運行管理委託料 6,336千円 <ul style="list-style-type: none"> ・峰山、弥栄中学校 ○運行委託車両の維持管理に係る経費 10,398千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 3,843千円 ・修繕、車検費用等 6,555千円 <p>※運行委託とは、バスの運転のみを業者委託するもの。 ※運行管理委託とは、バスの運転及び車両の維持管理を業者委託するもの。</p>			
主な財源	諸収入 市営バス運行収入			952千円
	諸収入 市営バス回数券販売収入			138千円
評価・課題等	○スクールバス運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○スクールバスの老朽化が進み、維持管理経費も増大していることから、安全に運行するためにも、計画的な車両更新が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	09学校再配置事業
細事業名	02 学校再配置推進事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
7,513千円		7,963千円	450千円	94.3 % 4,529千円
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取り組みを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取り組みを進めるとともに、再配置後の枠組に応じた児童生徒の交流学习などを行ってきた。また、開・閉校式の実施、閉校後の施設の利活用を検討するとともに、閉校に伴う地域（旧校区）での取り組みを支援した。</p> <p>平成24年度開校 島津小学校 平成24年度閉校 大宮第二小、大宮第三小、田村小、神野小、湊小、久美浜中、高龍中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協議会会場使用料 1千円 ○式典関連経費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（式典用装飾花、看板等） 547千円 役務費（白布等クリーニング手数料） 14千円 委託料（看板作成委託料） 267千円 ○開校準備経費 <ul style="list-style-type: none"> 報償費（校章・校歌作成記念品等） 148千円 消耗品費（掲出用校旗、ゴム印等） 315千円 修繕料（校名板修繕） 314千円 手数料（ピアノ運搬） 205千円 委託料（校章等更新業務委託料等） 1,215千円 備品購入費（公印、ステージ文字幕等） 1,571千円 ○交流学习経費 <ul style="list-style-type: none"> スクールバス運転委託料 87回（交流学习、合同の部活動等） 593千円 自動車借上料 2回（交流学习等） 139千円 ○閉校記念誌補助金（三津小学校閉校記念誌 223冊） 326千円 ○学校再配置事務臨時職員（1人）の配置 1,858千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現した。</p> <p>○実施方針に示す再配置年月を目標に、計画的に推進する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	01 小学校施設改修事業				決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
71,147千円		71,265千円	118千円	99.8%	62,350千円
目的	老朽化が著しい小学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小学校の給食調理室において、食の安全確保及び給食調理員の職場環境改善を目的として、空調設備設置工事を実施した。(対象校：11校)</p> <p>また、大宮第二小学校の消防設備全面更新工事をはじめ、久美浜小学校の浄化槽解体撤去・下水道接続工事等、各小学校のさまざまな施設改修工事を行った。</p> <p>○委託料 7,750千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理室空調設備設置工事設計・監理業務委託料 2,940千円 ・大宮第二小学校消防設備改修工事設計・監理業務委託料 882千円 ・久美浜小学校浄化槽解体撤去及び下水道接続工事設計・監理業務委託料 449千円 ・その他 4件 3,479千円 <p>○工事請負費 63,397千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食調理室空調設備設置工事 31,159千円 ・大宮第二小学校消防設備改修工事 6,975千円 ・久美浜小学校浄化槽解体撤去及び下水道接続工事 6,066千円 ・吉原小学校体育館屋上防水シート改修工事 1,712千円 ・吉野小学校給食調理室内給水配管等改修工事 1,697千円 ・橘小学校昇降口屋上防水改修工事 1,155千円 ・その他 45件 14,633千円 				
主な財源	市債	学校施設整備事業債(合併特例債)			31,900千円
	市債	学校施設整備事業債(過疎対策債)			5,600千円
評価・課題等	<p>○安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、限られた予算の範囲内で必要最小限の施設整備を行うことができた。</p> <p>○学校施設の老朽化が進む中、改修工事を計画的に実施していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業	
細事業名	02 小学校施設耐震化事業（繰越）				決算書 P.308
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
229,907千円		263,000千円	33,093千円	87.4 %	263,000千円
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、小学校施設の耐震補強等工事を行うとともに、工事に付随する各種業務委託等を実施した。				
	<ul style="list-style-type: none"> ○役務費 2千円 大宮第二小学校水道工事設計審査及び工事完成検査手数料 ○委託料 8,831千円 工事監理業務委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮第二小学校校舎耐震補強等工事監理業務委託料 2,604千円 ・大宮第三小学校体育館耐震補強工事監理業務委託料 1,848千円 ・吉野小学校体育館耐震補強工事監理業務委託料 2,121千円 ・田村小学校校舎耐震補強工事監理業務委託料 2,258千円 ○工事請負費 221,074千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮第二小学校校舎耐震補強等工事費 69,447千円 ・大宮第三小学校体育館耐震補強工事費 59,656千円 ・吉野小学校体育館耐震補強工事費 25,377千円 ・田村小学校校舎耐震補強工事費 66,594千円 				
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金			69,897千円
	市債	耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）			159,900千円
評価・課題等	耐震補強工事の実施により、児童にとって安全安心な学習環境を提供することができた。				
事業所管課		教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	03小学校施設整備事業																						
細事業名	02 小学校施設耐震化事業			決算書 P.308																						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																						
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																						
63,920千円		64,087千円	167千円	99.7 % 20,239千円																						
目的	耐震性能が不足している小学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき行う小学校施設の耐震補強工事に合わせ、老朽化部分の改修工事を行うとともに、工事に付随する各種の業務委託等を実施した。また、平成25年度において実施予定の耐震補強工事に係る設計業務委託を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>○役務費</td> <td>113千円</td> </tr> <tr> <td> 大宮第三小学校ピアノ運搬手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>8,708千円</td> </tr> <tr> <td> ・工事監理業務委託料（大宮第二小学校）</td> <td>518千円</td> </tr> <tr> <td> ・設計業務委託料（丹波小学校体育館、黒部小学校体育館）</td> <td>8,190千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>10,521千円</td> </tr> <tr> <td> 佐濃小学校仮設校舎借上料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>44,578千円</td> </tr> <tr> <td> ・大宮第二小学校校舎耐震補強等工事費</td> <td>38,438千円</td> </tr> <tr> <td> ・吉野小学校体育館耐震補強等工事費</td> <td>2,807千円</td> </tr> <tr> <td> ・田村小学校体育館耐震補強等工事費</td> <td>3,333千円</td> </tr> </table>				○役務費	113千円	大宮第三小学校ピアノ運搬手数料		○委託料	8,708千円	・工事監理業務委託料（大宮第二小学校）	518千円	・設計業務委託料（丹波小学校体育館、黒部小学校体育館）	8,190千円	○使用料及び賃借料	10,521千円	佐濃小学校仮設校舎借上料		○工事請負費	44,578千円	・大宮第二小学校校舎耐震補強等工事費	38,438千円	・吉野小学校体育館耐震補強等工事費	2,807千円	・田村小学校体育館耐震補強等工事費	3,333千円
○役務費	113千円																									
大宮第三小学校ピアノ運搬手数料																										
○委託料	8,708千円																									
・工事監理業務委託料（大宮第二小学校）	518千円																									
・設計業務委託料（丹波小学校体育館、黒部小学校体育館）	8,190千円																									
○使用料及び賃借料	10,521千円																									
佐濃小学校仮設校舎借上料																										
○工事請負費	44,578千円																									
・大宮第二小学校校舎耐震補強等工事費	38,438千円																									
・吉野小学校体育館耐震補強等工事費	2,807千円																									
・田村小学校体育館耐震補強等工事費	3,333千円																									
主な財源	市債	耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）	8,100千円																							
	市債	学校施設整備事業債（合併特例債）	28,500千円																							
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	10,500千円																							
評価・課題等	耐震補強工事の実施により、児童にとって安全安心な学習環境を提供することができた。																									
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																									

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業																									
細事業名	01 中学校施設改修事業				決算書 P.318																								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
20,007千円		20,170千円	163千円	99.1 %	10,850千円																								
目的	老朽化が著しい中学校施設について、改修及び修繕工事を行い、学校の施設機能を維持する。																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大宮中学校グラウンドに事故防止のため、防球ネットを設置する工事を行った。 また、網野中学校特別教室棟において、強風により剥がれた屋上防水シートの改修工事を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>○設計監理委託料</td> <td>670千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮中学校防球ネット設置工事設計・工事監理業務</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事設計・工事監理業務</td> <td>420千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費 (主な工事)</td> <td>19,337千円</td> </tr> <tr> <td>・峰山中学校通級指導教室新設工事</td> <td>494千円</td> </tr> <tr> <td>・大宮中学校防球ネット設置工事 (H=10m、L=50m)</td> <td>4,389千円</td> </tr> <tr> <td>・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事</td> <td>5,250千円</td> </tr> <tr> <td>・間人中学校生徒更衣室移転改修工事</td> <td>242千円</td> </tr> <tr> <td>・宇川中学校校舎及び体育館外壁補修工事</td> <td>368千円</td> </tr> <tr> <td>・弥栄中学校柔剣道場横防護柵設置工事</td> <td>536千円</td> </tr> <tr> <td>・久美浜中学校鉄棒更新工事</td> <td>1,129千円</td> </tr> <tr> <td>・その他 18件</td> <td>6,929千円</td> </tr> </table>					○設計監理委託料	670千円	・大宮中学校防球ネット設置工事設計・工事監理業務	250千円	・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事設計・工事監理業務	420千円	○工事請負費 (主な工事)	19,337千円	・峰山中学校通級指導教室新設工事	494千円	・大宮中学校防球ネット設置工事 (H=10m、L=50m)	4,389千円	・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事	5,250千円	・間人中学校生徒更衣室移転改修工事	242千円	・宇川中学校校舎及び体育館外壁補修工事	368千円	・弥栄中学校柔剣道場横防護柵設置工事	536千円	・久美浜中学校鉄棒更新工事	1,129千円	・その他 18件	6,929千円
○設計監理委託料	670千円																												
・大宮中学校防球ネット設置工事設計・工事監理業務	250千円																												
・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事設計・工事監理業務	420千円																												
○工事請負費 (主な工事)	19,337千円																												
・峰山中学校通級指導教室新設工事	494千円																												
・大宮中学校防球ネット設置工事 (H=10m、L=50m)	4,389千円																												
・網野中学校特別教室棟屋上防水改修工事	5,250千円																												
・間人中学校生徒更衣室移転改修工事	242千円																												
・宇川中学校校舎及び体育館外壁補修工事	368千円																												
・弥栄中学校柔剣道場横防護柵設置工事	536千円																												
・久美浜中学校鉄棒更新工事	1,129千円																												
・その他 18件	6,929千円																												
主な財源	市債 学校施設整備事業債 (合併特例債)				4,200千円																								
評価・課題等	<p>○安心安全な学校施設と良好な教育環境の確保に向け、限られた予算の範囲内で必要最小限の施設整備を行うことができた。 ○学校施設の老朽化が進む中、改修工事を計画的に実施していく必要がある。</p>																												
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																												

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業	
細事業名	02 中学校施設耐震化事業				決算書 P.318
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
108,514千円		108,621千円	107千円	99.9%	143,788千円
目的	耐震性能が不足している中学校施設について、計画的な耐震補強工事等を行い、大規模地震発生時における児童の安全を確保する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市立学校施設耐震化計画に基づき、間人中学校の管理・普通教室棟について耐震補強工事及び老朽化部分の大規模改造工事を行うとともに、この工事に伴う各種業務委託を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 180千円 現場訪問用車両燃料費及び修繕料 ○役務費 17千円 現場訪問用車両保険料 ○委託料 3,255千円 工事監理業務委託料 ○使用料及び賃借料 229千円 現場訪問用車両借上料 1台（リース期間：H24.6.1～H27.3.31） ○工事請負費 104,833千円 間人中学校管理・特別教室棟耐震補強等工事 104,680千円 警備機器移設工事 153千円 				
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金			41,652千円
	市債	耐震改修事業債（緊急防災・減災事業債）			66,200千円
評価・課題等	耐震補強工事の実施により、生徒にとって安全安心な学習環境を提供することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	03中学校施設整備事業
細事業名	03 間人中学校体育館改築事業（繰越）			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
274,686千円		286,026千円	11,340千円	96.0 % 286,026千円
目的	耐震性の低い間人中学校体育館の改築工事を行い、大規模地震発生時における生徒の安全を確保する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>耐力度調査により危険建物と判定された間人中学校体育館を改築するとともに、既設体育館撤去後の跡地を駐車場兼テニスコートとして整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○役務費 339千円 <ul style="list-style-type: none"> ・仮使用許可申請手数料 120千円 ・建築完了検査手数料 169千円 ・ピアノ移設手数料 38千円 ・水道工事設計審査及び工事完成検査手数料 2千円 ・火災保険料 10千円 ○工事監理業務委託料 5,460千円 ○工事請負費 268,400千円 <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場棟改築工事 268,211千円 ・その他工事 189千円 ○備品購入費 487千円 <ul style="list-style-type: none"> ・体育館更衣室ロッカー 4台 			
主な財源	国補	学校施設環境改善交付金		86,483千円
	市債	耐震改修事業債（過疎対策債）		184,200千円
評価・課題等	体育館の改築工事が完了し、安全・安心な学習環境を整備することができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	08学校情報化推進事業
細事業名	01 学校情報化推進事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
34,656千円		34,684千円	28千円	99.9 % 34,698千円
目的	小中学校の情報通信ネットワーク機器の整備及び維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と利用価値の高い学校情報化の環境を構築する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内全小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバ機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。また、老朽化した機器の廃棄（リサイクル）を行った。</p> <p>維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN関連消耗品 232千円 パソコン・校内LAN関連修繕費（56件） 2,370千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> パソコン・校内LAN保守委託料（スポット保守委託）（4件） 311千円 情報教室パソコン等保守委託料 968千円 サーバシステム保守委託料 4,045千円 ホームページ・グループウェア・WEBフィルタリング・ネットワーク管理及び保守パソコン等廃棄委託料 525千円 パソコン 114台、モニタ 27台、サーバ 6台 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン借上料 <ul style="list-style-type: none"> 情報教室パソコン等借上料（708台） 19,172千円 校務用パソコン借上料（128台） 3,293千円 サーバシステム借上料（3台） 1,128千円 ・ソフトウェア使用料 <ul style="list-style-type: none"> ウイルス対策ソフト1,800台分、WEBフィルタリングソフトほか 2,612千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○全小中学校に整備した校内LAN、2,040台のパソコン（校務、普通教室、情報教室）及びサーバ機器の維持管理を、ネットワークを利用した遠隔操作などにより適切に行うことができた。</p> <p>○今後は、機器の経過年数による故障などの修繕・保守経費が生じるとともに、情報教室パソコンの旧機種を更新など、ICT環境の水準の維持経費が必要になるため、段階的・計画的な整備を進め、単年度支出の平準化を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	03幼稚園施設整備事業																		
細事業名	01 幼稚園施設改修事業				決算書	P.328																
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																	
10,444千円		10,481千円	37千円	99.6%	11,870千円																	
目的	老朽化が著しい設備の改修を行い、園児が安心して幼稚園生活を送ることができる環境を整備する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野幼稚園について、下水道接続、空調設備設置、シャワー室給湯器設置工事を行った。また、峰山幼稚園（吉原小学校仮設園舎）は平成25年度より3歳児を受け入れることから、保育室に間仕切壁の設置工事を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○委託料</td> <td>1,217千円</td> </tr> <tr> <td>・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事設計・工事 監理業務委託料</td> <td>945千円</td> </tr> <tr> <td>・ 網野幼稚園浄化槽汚泥引抜運搬等業務委託料</td> <td>272千円</td> </tr> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>9,227千円</td> </tr> <tr> <td>・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事</td> <td>8,152千円</td> </tr> <tr> <td>・ 網野幼稚園保育室空調設備設置工事</td> <td>661千円</td> </tr> <tr> <td>・ 網野幼稚園シャワー室給湯器設置工事</td> <td>150千円</td> </tr> <tr> <td>・ 峰山幼稚園3歳児教室間仕切壁設置工事</td> <td>264千円</td> </tr> </table>						○委託料	1,217千円	・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事設計・工事 監理業務委託料	945千円	・ 網野幼稚園浄化槽汚泥引抜運搬等業務委託料	272千円	○工事請負費	9,227千円	・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事	8,152千円	・ 網野幼稚園保育室空調設備設置工事	661千円	・ 網野幼稚園シャワー室給湯器設置工事	150千円	・ 峰山幼稚園3歳児教室間仕切壁設置工事	264千円
○委託料	1,217千円																					
・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事設計・工事 監理業務委託料	945千円																					
・ 網野幼稚園浄化槽汚泥引抜運搬等業務委託料	272千円																					
○工事請負費	9,227千円																					
・ 網野幼稚園浄化槽解体及び下水道接続工事	8,152千円																					
・ 網野幼稚園保育室空調設備設置工事	661千円																					
・ 網野幼稚園シャワー室給湯器設置工事	150千円																					
・ 峰山幼稚園3歳児教室間仕切壁設置工事	264千円																					
主な財源	市債 幼稚園施設整備事業債（合併特例債）				600千円																	
評価・課題等	<p>○幼稚園運営に支障をきたさぬよう施設改修を行い、園児に適切な環境の整備を行うことができた。</p> <p>○今後も、老朽化が進んでいる網野幼稚園を中心に、適切に管理・運営ができるよう計画的に改修工事等実施していく必要がある。</p>																					
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	06小学校施設管理事業	
細事業名	01 小学校施設管理事業				決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
36,550千円		37,109千円	559千円	98.4 %	32,904千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内29小学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 13,511千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室・体育館・給食調理室等の不良箇所修繕、消防設備等の修理 ○網野北小学校芝生化事業管理料 440千円 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生用肥料及び芝刈機用燃料 ○各種検査等手数料（10業務） 951千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、水道工事検査、コピー機等処分、貯水槽等保守点検 等 ○建物火災保険料 925千円 ○施設保守管理等委託料（16業務） 18,091千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、プール給排水施設管理、給食施設消毒等業務、松くい虫防除業務、白蟻駆除、グリストラップ処理、雑木伐採 等 ○事務機器リース料 2,135千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機（30台）、印刷機（31台） ○学校用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・吉原小学校用地（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料 347千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	06中学校施設管理事業	
細事業名	01 中学校施設管理事業				決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
14,234千円		14,369千円	135千円	99.0%	13,567千円
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内9中学校について、学校運営上必要な各種検査、保守管理委託、事務機器リース、施設・設備修繕等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設等維持管理料 5,202千円 <ul style="list-style-type: none"> ・教室・体育館等の不良箇所修繕、消防設備等の修理 ○各種検査等手数料(7業務) 360千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、水質検査、貯水槽法定検査、貯水槽保守点検等 ○建物火災保険料 506千円 ○施設保守管理等委託料(11業務) 5,190千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、学校警備、給食用リフト保守点検、給食施設消毒等業務、白蟻駆除、漏水調査等 ○事務機器リース料 1,187千円 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機(10台)、印刷機(13台) ○学校用地借上料 1,461千円 <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄中学校用地(給食棟、テニスコート用地 4,922㎡) ○施設修繕のための原材料 229千円 <ul style="list-style-type: none"> ・山土、砂、木材等の購入 ○損害賠償金 99千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大宮中学校隣接建物のガラス損害賠償金 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切に施設の維持管理を行っていくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課				

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	06幼稚園施設管理事業	
細事業名	01 幼稚園施設管理事業			決算書	P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
935千円		1,160千円	225千円	80.6 %	1,171千円
目的	幼稚園施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内4幼稚園について、幼稚園を運営する上で必要な検査、保守管理委託、事務機器のリース及び施設修繕等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 建物火災保険料 130千円 ○ 施設管理等委託料（11業務） 454千円 給排水設備保守、空調設備保守点検、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、自動ドア保守点検、施設警備、遊具点検、ガスタンク保守点検、害虫駆除、グリストラップ処理 ○ 事務機器リース料 257千円 複写機 4台 印刷機 4台 ○ 修繕費（トイレバルブ交換ほか） 94千円 				
主な財源					
評価・課題等	幼稚園の運営に支障をきたすことなく、施設の維持、管理を行うことができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業																																				
細事業名	02 教育支援センター-管理運営事業			決算書 P.300																																				
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																				
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																				
2,484千円		2,669千円	185千円	93.0 % 0千円																																				
目的	不登校となっている、又はその傾向にある児童生徒の学校生活復帰と社会的自立を支援する。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>不登校対策支援室「絆」の機能を再編し、不登校等にある児童生徒に対し、相談及び適応指導を通じ、学校生活への復帰と社会的自立を支援するため、京丹後市教育支援センター「麦わら」を開設した。</p> <p>○京丹後市教育支援センター：平成25年1月31日開設（峰山織物センター内）</p> <p>○教育支援センター開設経費</p> <table border="0"> <tr> <td>手数料（建具等処分・電話架設ほか）</td> <td>61千円</td> </tr> <tr> <td>織物センター実習室改修工事</td> <td>1,096千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費（カーテン・プリンターほか）</td> <td>159千円</td> </tr> </table> <p>○教育支援センター運営経費</p> <table border="0"> <tr> <td>・配置人数</td> <td>4人</td> <td>教育支援センター指導員</td> </tr> <tr> <td>・配置体制</td> <td>2人体制</td> <td>指導員 ①週2日 1日7時間 2人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>②週3日 1日7時間 2人</td> </tr> <tr> <td>指導員（臨時職員賃金）</td> <td>1時間あたり1,270円</td> <td>794千円</td> </tr> <tr> <td>旅 費（研修会出席）</td> <td></td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>需用費（消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料）</td> <td></td> <td>366千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（電話代）</td> <td></td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td>・通所者</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・平成24年度対応件数</td> <td>60件</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">（相談延べ件数 45件・相談以外来所者延べ件数 15件）</td> </tr> </table>				手数料（建具等処分・電話架設ほか）	61千円	織物センター実習室改修工事	1,096千円	備品購入費（カーテン・プリンターほか）	159千円	・配置人数	4人	教育支援センター指導員	・配置体制	2人体制	指導員 ①週2日 1日7時間 2人			②週3日 1日7時間 2人	指導員（臨時職員賃金）	1時間あたり1,270円	794千円	旅 費（研修会出席）		3千円	需用費（消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料）		366千円	役務費（電話代）		5千円	・通所者	1人		・平成24年度対応件数	60件		（相談延べ件数 45件・相談以外来所者延べ件数 15件）		
手数料（建具等処分・電話架設ほか）	61千円																																							
織物センター実習室改修工事	1,096千円																																							
備品購入費（カーテン・プリンターほか）	159千円																																							
・配置人数	4人	教育支援センター指導員																																						
・配置体制	2人体制	指導員 ①週2日 1日7時間 2人																																						
		②週3日 1日7時間 2人																																						
指導員（臨時職員賃金）	1時間あたり1,270円	794千円																																						
旅 費（研修会出席）		3千円																																						
需用費（消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料）		366千円																																						
役務費（電話代）		5千円																																						
・通所者	1人																																							
・平成24年度対応件数	60件																																							
（相談延べ件数 45件・相談以外来所者延べ件数 15件）																																								
主な財源																																								
評価・課題等	<p>○専門的知識を有する指導員や支援員を配置し、不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善を行うための体制を整えた。</p> <p>○児童生徒や保護者への支援とあわせて、学校と連携し不登校児童生徒の早期解消や未然防止を図る必要がある。</p>																																							
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																							

予算科目	10教育費	01教育総務費	03奨学費	01奨学金給付等事業																											
細事業名	01 奨学金給付等事業			決算書	P.304																										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
13,067千円		13,084千円	17千円	99.8%	11,134千円																										
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金を給付し修学を奨励する。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象に奨学金を給付した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償</td> <td style="text-align: right;">17千円</td> </tr> <tr> <td> 報酬</td> <td style="text-align: right;">16千円</td> </tr> <tr> <td> 委員 4千円（半日）×4人×1回</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td style="text-align: right;">1千円</td> </tr> <tr> <td>○奨学金給付金</td> <td style="text-align: right;">13,050千円</td> </tr> <tr> <td> 高校生</td> <td style="text-align: right;">2,460千円</td> </tr> <tr> <td> 月額 5千円×12月×41人</td> <td></td> </tr> <tr> <td> （高等学校41人）</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 大学生</td> <td style="text-align: right;">10,590千円</td> </tr> <tr> <td> 月額 10千円×12月×86人</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 月額 10千円×5月×3人</td> <td style="text-align: right;">（退学・市外転出によるもの）</td> </tr> <tr> <td> 月額 10千円×6月×2人</td> <td style="text-align: right;">（休学によるもの）</td> </tr> <tr> <td> （大学60人、短期大学7人、専門学校24人）</td> <td></td> </tr> </table>					○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償	17千円	報酬	16千円	委員 4千円（半日）×4人×1回		費用弁償	1千円	○奨学金給付金	13,050千円	高校生	2,460千円	月額 5千円×12月×41人		（高等学校41人）		大学生	10,590千円	月額 10千円×12月×86人		月額 10千円×5月×3人	（退学・市外転出によるもの）	月額 10千円×6月×2人	（休学によるもの）	（大学60人、短期大学7人、専門学校24人）	
○奨学金選考・検討委員会委員の報酬及び費用弁償	17千円																														
報酬	16千円																														
委員 4千円（半日）×4人×1回																															
費用弁償	1千円																														
○奨学金給付金	13,050千円																														
高校生	2,460千円																														
月額 5千円×12月×41人																															
（高等学校41人）																															
大学生	10,590千円																														
月額 10千円×12月×86人																															
月額 10千円×5月×3人	（退学・市外転出によるもの）																														
月額 10千円×6月×2人	（休学によるもの）																														
（大学60人、短期大学7人、専門学校24人）																															
主な財源	繰入金 奨学基金繰入金				13,050千円																										
評価・課題等	<p>厳しい経済状況の中で、勉学意欲と能力のある生徒及び学生への修学支援を行うことにより、困窮世帯の生徒及び学生が勉学に取り組むための環境を整えることができた。</p>																														
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																														

予算科目	10教育費	01教育総務費	04外国青年招致事業費	01外国語指導助手招致事業																			
細事業名	01 外国語指導助手招致事業				決算書 P.304																		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
26,582千円		26,731千円	149千円	99.4 %	29,481千円																		
目的	外国青年を外国語指導助手（ALT）として招致・採用することで、小中学校での外国教育及び国際理解教育の促進を図る。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小中学校において外国語教育及び国際理解教育を促進するため、自治体国際化協会のJETプログラム事業によるあっせんを受け、6人の外国語指導助手を招致・採用し、その経費を支出した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○報酬等</td> <td>24,815千円</td> </tr> <tr> <td>・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○旅費等</td> <td>800千円</td> </tr> <tr> <td>・研修旅費及び帰国旅費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○住居に要する費用等</td> <td>171千円</td> </tr> <tr> <td>・借家更新料、廃家電処理手数料等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○負担金</td> <td>796千円</td> </tr> <tr> <td>・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金</td> <td></td> </tr> </table>					○報酬等	24,815千円	・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料		・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等		○旅費等	800千円	・研修旅費及び帰国旅費等		○住居に要する費用等	171千円	・借家更新料、廃家電処理手数料等		○負担金	796千円	・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金	
○報酬等	24,815千円																						
・外国語指導助手6人の報酬、社会保険料																							
・外国語指導助手支援員の謝金、賃金等																							
○旅費等	800千円																						
・研修旅費及び帰国旅費等																							
○住居に要する費用等	171千円																						
・借家更新料、廃家電処理手数料等																							
○負担金	796千円																						
・自治体国際化協会負担金、JET傷害保険負担金、JET来日渡航費用負担金																							
主な財源																							
評価・課題等	事業の実施により、児童生徒に生きた外国語や外国文化を学ぶ機会を直接的・継続的に与えることができた。																						
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課																						

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	03指導主事設置事業			
細事業名	01 指導主事設置事業				決算書	P.296	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
24,089千円		24,210千円	121千円	99.5 %	24,210千円		
目的	指導主事を配置し、学校教育の充実、円滑な学校経営を推進する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	教育委員会事務局内に4人、各地域公民館に6人の指導主事を配置し、学校経営や教育内容について、その専門性を見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に対応してきた。						
	○報酬	指導主事報酬 (166,500円×10人×12か月)				19,980千円	
	○共済費	社会保険料、雇用保険料				3,023千円	
	○旅費	費用弁償				1,085千円	
	○需用費	消耗品費 (書籍購入費)				1千円	
主な財源							
評価・課題等	複雑多様化する教育現場の諸課題を克服していくため、直接学校へ出向いて、学校経営、教育内容に対する専門的知識や豊かな経験をもとにした指導や助言を行うなど、その役割は大きい。						
事業所管課		教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	04学校保健事業
細事業名	01 学校保健事業			決算書 P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
6,332千円		6,442千円	110千円	98.2 % 6,442千円
目的	就学時健康診断や児童、生徒及び教職員の結核対策を講じるなど、学校管理下における保健衛生、安全衛生に取り組み、学校の教育活動を円滑に実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 医師報酬（内科医12人、歯科医12人） 就学時健康診断：受診者(内科)428人、(歯科)475人 単価：960円 867千円 ○報償費 報償費（教職員結核審査委員2人×2回） 60千円 ○旅費 費用弁償（就学時健康診断医師） 2千円 ○需用費 消耗品費（「健康診断票」、「結核検診票」等用紙購入費） 32千円 印刷製本費（「健康の記録」、「健康診断票」等印刷費） 78千円 ○委託料 就学時健康診断委託料（内科医1人、受診者：47人） 45千円 プール水質検査委託料（プール施設のある小学校28校） 378千円 ○使用料 教職員健康診断暖房使用料 1千円 ○負担金 日本スポーツ振興センター負担金 4,743千円 （学校管理下における幼児・児童・生徒の災害補償） 幼稚園（対象幼児 164人） 48千円 小中学校（対象児童生徒 5,048人） 4,695千円 京都府学校保健会負担金 71千円 京都府学校保健主事会負担金 30千円 教育研究事業負担金 25千円 			
主な財源				
評価・課題等	各学校及び幼稚園の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健康かつ安全教育の推進につながった。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	06学務経費			
細事業名	01 学務経費					決算書	P.296
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
1,102千円		1,106千円	4千円	99.6%	1,106千円		
目的	学齢簿の管理、小中学校の枠を超えた取り組み、教職員の研修・講座の実施、特別支援学級の交流活動の支援など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○学齢簿の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・学齢簿関連システム保守委託料 252千円 ○小中学校音楽フェスティバルの開催 291千円 (消耗品費、印刷製本費、運搬費、手数料、会場使用料、資材借上料) 開催日：平成24年11月10日 場所：京都府丹後文化会館 参加校 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校6校（宇川小・峰山小・野間小・川上小・網野北小・大宮第二小） ・中学校2校（弥栄中・久美浜中） ○教育研究、人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・授業実践力開発講座（講師謝金） 30,000円×7回（1人） 210千円 ・人権教育研究会（消耗品費、印刷製本費） 129千円 ・京都府人権教育研究大会（消耗品費、照明・音響機器等借上料） 24千円 ・小中学校課題別研究協議会（負担金） 86千円 ○交流活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府特別支援教育研究協議会負担金 10千円 ・特別支援学級ふれあい交流会補助金 100千円 						
主な財源							
評価・課題等	○大学教授による教職員の指導力、授業力に関する研修を実施することで、受研者の学級づくりに対する意識の高揚と授業実践力の向上が図られた。 ○特別支援学級に在籍する児童生徒の交流活動を支援することができた。						
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課						

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	05学校医委嘱事業																														
細事業名	01 学校医委嘱事業			決算書 P.296																														
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																														
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																														
33,116千円		33,181千円	65千円	99.8 % 33,181千円																														
目的	学校保健安全法に基づき、各学校及び幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図る。																																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>○報酬</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>33,083千円</td> </tr> <tr> <td> 医師報酬</td> <td>17人</td> <td></td> <td>14,201千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 歯科医報酬</td> <td>17人</td> <td></td> <td>14,201千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 薬剤師報酬</td> <td>13人</td> <td></td> <td>4,681千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 費用弁償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>33千円</td> </tr> </table>				○報酬				33,083千円	医師報酬	17人		14,201千円		歯科医報酬	17人		14,201千円		薬剤師報酬	13人		4,681千円		○旅費					費用弁償				33千円
○報酬				33,083千円																														
医師報酬	17人		14,201千円																															
歯科医報酬	17人		14,201千円																															
薬剤師報酬	13人		4,681千円																															
○旅費																																		
費用弁償				33千円																														
主な財源																																		
評価・課題等	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒等の健康及び教育現場の環境衛生の保持増進を図ることができた。																																	
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																	

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	11就学支援・教育相談事業
細事業名	01 就学支援・教育相談事業			決算書 P.300
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
3,077千円		3,103千円	26千円	99.1 % 3,089千円
目的	児童生徒の不登校や問題行動の状況を把握・分析し、相談・支援体制を整え、児童生徒が心にゆとりある学校生活を送れるようにする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○不登校対策支援員の配置（賃金等） 1,012千円 京丹後市不登校対策室「絆」（平成22年度開設）に専門的知識を持った不登校対策支援員を配置し、学校及び家庭と連携しながら登校に向けた支援に取り組み、平成25年1月31日以降は、京丹後市教育支援センター「麦わら」にその業務を移管した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・配置先 峰山地域公民館 ・配置人数 1人（臨時職員） ・配置体制 週3日 1日7時間（1時間あたり1,270円） ・臨時職員賃金、労災保険料 ・平成24年度相談件数（延べ件数） 117件（1月末まで） 			
	○教育相談員委託料 1,920千円 各学校において教育相談を担当する教職員や児童生徒、保護者に対し、相談事例に応じたアドバイスや助言を行うため、カウンセリングの専門的知識を有する相談員（臨床心理士）による教育相談事業や研修を実施した。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・相談会場 大宮庁舎内会議室 ・実施回数 毎月2回（80,000円×月2回×12か月） ・平成24年度相談件数（延べ件数） 128件 			
○就学指導に係る発達検査記録用紙 15セット（300枚） 131千円				
○いじめ相談専用電話（平成24年11月～平成25年3月設置） 14千円 <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 いじめによる相談：0件 体罰による相談：0件 その他：5件 ※平成25年2・3月は、体罰に関する相談特設電話としても活用 ※平成25年4月以降は、教育委員会事務局で随時受付 				
主な財源				
評価・課題等	○学校教育の実情に精通した臨床心理士による研修や教育相談を継続して実施することで、児童生徒の問題行動や不登校等の解消につながった。 ○不登校対策支援や教育相談事業をより有効な事業とするためには、事例研修会を含めた市教育相談をより一層活用し、学校・保護者等との連携を充実させる必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	13小中一貫教育推進事業
細事業名	01 小中一貫教育推進事業			決算書 P.300
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
509千円		572千円	63千円	88.9 % 691千円
目的	「京丹後市学校教育改革構想」と「小中一貫教育推進基本計画」を策定するとともに、研究校による教育活動の実践・検証・評価を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>「小中一貫教育推進協議会」及び「学校教育連携専門部会」を設置し、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したよりよい教育環境を整えるための調査研究を行い、平成24年11月に「学校教育改革構想」を策定し、「小中一貫教育推進基本計画（案）」をとりまとめた。</p> <p>また、中学校区を中心に研究校を指定し、実践研究を行うとともに、諸課題の収集・分析に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育研究推進協議会 217千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会委員 13人（大学教授、学識経験者、PTA会員、学校教職員） ・協議会の開催 年4回 ・調査研究事業 学校教育改革構想策定調査研究、検討協議 研究調査：小中一貫教育全国サミット（京都市立開晴館） ○学校教育連携専門部会 64千円 <ul style="list-style-type: none"> ・専門部会員 8人（学校教職員） ・専門部会の開催 年4回 ・調査研究事業 教育課程調査研究、検討協議 現地調査：姫路市立白鷺小中学校 ○小中一貫教育モデル校 228千円 <ul style="list-style-type: none"> ・研究校の選定 2校（峰山中学校区、網野中学校区） ・教育実践事業 研究校での連携教育の実践、諸課題の収集 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○平成24年11月に「京丹後市の学校教育改革構想」を策定し、また平成25年3月には「小中一貫教育推進基本計画（案）」をとりまとめた。</p> <p>○小中一貫教育モデル校区の指定による先行的な実践的研究と検証を積み重ね、平成26年度から小中一貫教育をモデル校区で導入する基盤が整った。</p> <p>○小中一貫教育推進基本計画の策定とそれに基づき、平成28年度の市域全域での小中一貫教育の導入を目指す。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	12学校教育連携推進事業	
細事業名	01 学校教育連携推進事業			決算書	P.300
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
685千円		749千円	64千円	91.4%	887千円
目的	「学校教育改革構想」の実現に向け、教職員の実践的指導力の向上及び学校間・校種間の連携を拡充するとともに、市域で子どもたちの育ちを見守り育む教育環境を整える。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>各中学校区で保・幼・小連携、小・小連携による合同行事など、多様な交流活動を実施した。また、全小中学校教職員を対象とした研修会を行い、小中一貫教育の理解をさらに深めるとともに、市民向けリーフレットを作成し配布するなど、市民への周知に取り組んだ。</p> <p>○教職員全員研修会（平成24年8月22日開催 丹後文化会館 447人） 159千円 講師謝金（旅費含む） 71千円 消耗品費（装飾花代） 10千円 施設使用料 78千円</p> <p>○市民向けパンフレット作成 174千円 印刷製本費 ・小中一貫教育リーフレット 10,000部 ※配付：小中学校保護者、保育所・幼稚園5歳児保護者、市民局等窓口設置ほか ・京丹後市学校教育改革構想概要版 7,000部 ※配付：教職員等教育関係者、市民局等窓口設置ほか</p> <p>○学校間・校種間連携活動 352千円 スクールバス運転委託料</p>				
主な財源					
評価・課題等	○中学校区における保・幼・小連携や小・小連携など、学校間等の積極的な交流活動が進み、小中一貫教育の導入に向けた教育環境の推進や意識の高揚が図られた。 ○市民向けのフォーラムを計画していたが、実施することができなかった。リーフレット等による広報とともに、今後市民フォーラムの開催等、広く市民に周知するための機会を設定する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業
細事業名	01 小学校管理運営事業			決算書 P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
174,184千円		176,485千円	2,301千円	98.6 % 175,592千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 47,626千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿印刷ほか） 1,144千円 電気代 52,342千円 水道料 24,922千円 修繕費（管理備品の修繕） 708千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 4,337千円 郵送料 409千円 手数料ほか（ピアノ調律、ミシン調整、ごみ処理ほか） 1,598千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃（樹木伐採等） 518千円 作業員業務人材派遣委託料（18校、18人） 35,172千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料・ガス警報機使用料 435千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費（児童用机・イス、ストーブ、放送機器ほか） 4,063千円 ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 910千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	02小学校管理運営事業		
細事業名	02 小学校事務補助経費				決算書	P.306
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
1,793千円		1,793千円	0千円	100.0%	3,145千円	
目的	学校事務職員（府費負担）が配置されない小学校及び学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営をサポートする。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校 大宮第一小学校 事務補助（1人）（1日6時間・週5日勤務）</p> <p>○学校事務職員（府費負担）未配置校 野間小学校 事務補助（1人）（1日5時間・週1日勤務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 1,521千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 272千円 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	04児童教職員健康管理事業
細事業名	01 児童教職員健康管理事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
9,558千円		9,898千円	340千円	96.5 % 11,342千円
目的	児童及び教職員の安全を確保し、小学校における教育活動の安全な環境を整えるため、児童及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じる。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費（歯みがき指導教室講師謝金・大宮第二小、大宮第三小） 33千円 ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 1,398千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・児童各種検診・検査 5,410千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 1,054人（1・4年、経過検診者） 2次 129人 眼科検診委託料 2,125人（1・2・4・6年） 耳鼻科検診委託料 2,031人（1・2・3・5年） 脊柱検診委託料 4人（検査の必要な児童） 尿検査委託料（春）1次 3,215人 2次 16人 （秋）1次 3,215人 2次 18人 蟯虫検査委託料 3,216人 血液検査委託料 562人（4年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 1,139千円 ・教職員結核検診委託料 269千円 ・自動車運転委託料（検診時児童送迎） 33千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 120千円 機械借上料（AEDリース） 1,156千円 全校設置済（小学校29校） 			
主な財源	国補	へき地児童援助費補助金（1/3）		23千円
評価・課題等	健康診断、結核検診を実施するとともに、AEDを全小学校に配備するなど、児童及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	01学校管理費	05小学校通学対策事業
細事業名	03 小学校通学支援事業			決算書 P.310
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
562千円		608千円	46千円	92.4 % 608千円
目的	自転車通学や遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○遠距離通学補助金			562千円
	学校名	対象児童数	補助金額	
	大宮第一小	16人	205,920円	
	大宮第二小	6人	53,370円	
	大宮第三小	8人	227,760円	
	宇川小	3人	58,250円	
	久美浜小	6人	10,800円	
	佐濃小	3人	5,400円	
計	42人	561,500円		
主な財源				
評価・課題等	遠距離通学をする児童を対象に、遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	01小学校教育振興事業	
細事業名	01 小学校教育振興事業				決算書 P.312
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
20,338千円		21,179千円	841千円	96.0%	21,957千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践し、学力の向上を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> 入学記念品（468人、 307千円） 1,500千円 卒業記念品（635人、 1,193千円） ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 15,114千円 （学用品、児童会活動費、理科実験費、道徳副読本、部活動費、学力検査、指導図書費ほか） 燃料費（市マイクロバス燃料代） 11千円 印刷製本費（社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」） 222千円 535部（3年生） ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> バス運転委託料 1,704千円 学力調査採点集計業務委託料 792千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料 995千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、児童の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	02小学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 小学校教育振興備品整備事業			決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
16,371千円		17,806千円	1,435千円	91.9 % 17,706千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、4校の図書室蔵書管理システムの導入を行った。			
	○需用費			
	消耗品費（図書用バーコードラベル等）			108千円
	修繕料（教材備品の修繕）			407千円
	○役務費			
	図書システム設定手数料			170千円
	島津小・田村小・神野小・湊小			
	○使用料及び賃借料			
	図書システムソフトウェア使用料			415千円
	図書システム導入 島津小・田村小・神野小・湊小			
※閉校後のシステムは、未設置校へ移設				
○備品購入費				
教材備品整備			8,730千円	
学校図書整備			5,650千円	
理科教育等設備整備（理科・算数備品）			891千円	
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,363千円	
		実質的な予算執行率	94.2%	
	■平成25年度への繰越事業	443千円		
	小学校理科等振興備品購入	平成25年9月完了予定		
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	445千円	
	寄付金	ふるさと応援寄附金	100千円	
評価・課題等	○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科（算数）教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行うことで、新学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。 ○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	03小学校就学援助事業																																													
細事業名	01 小学校就学援助事業				決算書 P.314																																												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																												
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																												
21,873千円		22,098千円	225千円	98.9%	20,812千円																																												
目的	対象児童の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減する。																																																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>28人</td> <td>337千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>174千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>163千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>318人</td> <td>20,069千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>5,922千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>12,091千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>1,585千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>352千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者（被災児童）</td> <td>2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>36千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>83千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※申請者数：362人</td> <td>認定者数：348人</td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費 1,467千円</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>360千円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>994千円</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>113千円</td> </tr> </table>					要保護認定者	28人	337千円	内訳：修学旅行費	174千円		医療費	163千円		準要保護認定者	318人	20,069千円	内訳：学用品費等	5,922千円		給食費	12,091千円		修学旅行費	1,585千円		医療費	352千円		準要保護認定者（被災児童）	2人		内訳：学用品費等	36千円		給食費	83千円		※申請者数：362人		認定者数：348人	対象者	50人	内訳：学用品費等	360千円	給食費	994千円	修学旅行費	113千円
要保護認定者	28人	337千円																																															
内訳：修学旅行費	174千円																																																
医療費	163千円																																																
準要保護認定者	318人	20,069千円																																															
内訳：学用品費等	5,922千円																																																
給食費	12,091千円																																																
修学旅行費	1,585千円																																																
医療費	352千円																																																
準要保護認定者（被災児童）	2人																																																
内訳：学用品費等	36千円																																																
給食費	83千円																																																
※申請者数：362人		認定者数：348人																																															
対象者	50人																																																
内訳：学用品費等	360千円																																																
給食費	994千円																																																
修学旅行費	113千円																																																
主な財源	国補	就学援助費補助金（1/2）	152千円																																														
	国補	特別支援教育就学奨励費補助金（1/2）	489千円																																														
	府補	被災児童生徒就学等支援事業費補助金（10/10）	119千円																																														
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>																																																
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																																

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業																																																																																									
細事業名	01 小学校スクールサポーター等設置事業				決算書	P.314																																																																																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実																																																																																								
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																																								
52,172千円		52,198千円	26千円	99.9%	49,419千円																																																																																								
目的	スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施する。																																																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○介護職員（看護師含む）（臨時職員） 23人（1日7時間・週5日勤務）</p> <p>○講師（再配置・複式・養護）（臨時職員） 7人（1日7時間45分・週5日勤務）</p> <p>○心の教室相談員（臨時職員） 1人（1日7時間・週4日勤務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 43,530千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 7,626千円 ・ 事務費（消耗品費、旅費） 30千円 ・ 委託料（児童の看護・介護委託料） 986千円 																																																																																												
	<p>配置一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>講師</th> <th>相談員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>豊栄小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新山小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>間人小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長岡小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> <td>吉野小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>5人</td> <td></td> <td>1人</td> <td>鳥取小</td> <td>1人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮第二小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>野間小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> <td>久美浜小</td> <td>3人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>島津小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>川上小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>郷小</td> <td></td> <td>1人</td> <td></td> <td>神野小</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橘小</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td>湊小</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>計</td> <td>23人</td> <td>7人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>						学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員	峰山小	2人			豊栄小	1人			新山小	1人			間人小	1人			長岡小	1人			吉野小	1人			大宮第一小	5人		1人	鳥取小	1人			大宮第二小		1人		野間小		1人		網野南小	3人			久美浜小	3人			島津小		1人		川上小		1人		郷小		1人		神野小	1人	1人		橘小	2人			湊小	1人	1人						計	23人	7人
学校名	介護	講師	相談員	学校名	介護	講師	相談員																																																																																						
峰山小	2人			豊栄小	1人																																																																																								
新山小	1人			間人小	1人																																																																																								
長岡小	1人			吉野小	1人																																																																																								
大宮第一小	5人		1人	鳥取小	1人																																																																																								
大宮第二小		1人		野間小		1人																																																																																							
網野南小	3人			久美浜小	3人																																																																																								
島津小		1人		川上小		1人																																																																																							
郷小		1人		神野小	1人	1人																																																																																							
橘小	2人			湊小	1人	1人																																																																																							
				計	23人	7人	1人																																																																																						
主な財源	府補	未来づくり交付金（小学校スクールサポーター等設置事業）				10,000千円																																																																																							
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）				2,000千円																																																																																							
評価・課題等	<p>○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。</p> <p>○児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。</p>																																																																																												
事業所管課		教育委員会事務局／学校教育課																																																																																											

予算科目	10教育費	02小学校費	02教育振興費	04小学校教育推進事業	
細事業名	02 小学校教育推進活動実践事業				決算書 P.314
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,965千円		3,201千円	236千円	92.6 %	3,090千円
目的	国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○教育実践研究指定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・教育実践モデル校 143千円 <ul style="list-style-type: none"> 市指定：(H24) 間人小<国語科> (H24) 鳥取小<算数科> ・京の未来創造校 100千円 <ul style="list-style-type: none"> 府指定：(H24~H25) 久美浜小<国語科> ・もうすぐ1年生体験入学推進事業 81千円 <ul style="list-style-type: none"> 府指定：(H24) 吉原小 ○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動 <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業（府指定：全校） 908千円 ・総合的な学習活動推進事業（市指定：全校） 1,058千円 ○教育研究事業負担金 250千円 ○修学旅行引率補助金 425千円 				
主な財源	府補 「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金 (2/3) 602千円 府補 もうすぐ1年生体験入学推進事業補助金 (1/2) 40千円 府委 京の子ども学力充実推進事業費委託金 (10/10) 100千円				
評価・課題等	○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、児童の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身につけさせることができた。 ○児童の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業
細事業名	01 中学校管理運営事業			決算書 P.316
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
73,801千円		74,798千円	997千円	98.6 % 74,590千円
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>経費の削減に取り組みつつ、生徒に対する教育環境の整備や学校運営に必要な維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、コピー、灯油ほか） 19,911千円 食糧費、印刷製本費（来客用茶、通知簿、ちりめん卒業証書ほか） 616千円 電気代 23,695千円 水道料 9,007千円 修繕費（管理備品の修繕） 348千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> 電話代 2,074千円 郵送料 224千円 手数料・保険料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか） 752千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 施設清掃（樹木伐採等） 229千円 作業員業務人材派遣委託料（6校、8人） 13,220千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> テレビ受信料 134千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 備品購入費（生徒用机・イス、ストーブ、テントほか） 2,390千円 ○負担金、補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 校長会、教頭会、教務主任会、事務研究会ほか各種団体負担金 1,201千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○教育環境の整備や維持管理など、安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○学校再配置基本計画に基づく学校再配置事業に取り組み、教育環境の整備とあわせた効率的な学校施設の管理運営に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	02中学校管理運営事業										
細事業名	02 中学校事務補助経費			決算書 P.316										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額										
2,386千円		2,478千円	92千円	96.2 % 2,478千円										
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営をサポートする。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○複数配置校</p> <table border="0"> <tr> <td>大宮中学校</td> <td>事務補助 (1人)</td> <td>(1日6時間・週4日勤務)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>事務補助 (1人)</td> <td>(1日6時間・週4日勤務)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 2,021千円 ・ 共済費 (社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 365千円 				大宮中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週4日勤務)			網野中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週4日勤務)		
大宮中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週4日勤務)												
網野中学校	事務補助 (1人)	(1日6時間・週4日勤務)												
主な財源														
評価・課題等	<p>○円滑な教育活動の実施と適正な学校運営について、学校事務の点からサポートすることができた。</p> <p>○学校運営に支障をきたすと判断される場合には、今後も配置が必要であるが、府費負担による配置を継続的に要請していく必要がある。</p>													
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課													

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	04生徒教職員健康管理事業
細事業名	01 生徒教職員健康管理事業			決算書 P.320
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
5,106千円		5,213千円	107千円	97.9 % 5,900千円
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、施設や設備の安全対策を講じることで、生徒及び教職員の安全を確保し、中学校における教育活動の安全な環境を整える。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費（保健衛生消耗品・医薬材料等） 788千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒各種検診・検査 3,227千円 <ul style="list-style-type: none"> 心臓検診委託料 1次 653人（1年、経過検診者） 2次 77人 眼科検診委託料 615人（2年） 耳鼻科検診委託料 1,182人（1・3年） 尿検査委託料（春）1次 1,820人 2次 29人 （秋）1次 1,816人 2次 17人 血液検査委託料 646人（2年、経過観察者） ・教職員健康診断委託料 537千円 ・教職員結核検診委託料 114千円 ・自動車運転委託料（検診時生徒送迎） 3千円 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> 自動車借上料（検診時医師送迎・緊急移送時） 61千円 機械借上料（AEDリース） 376千円 全校設置済（中学校9校） 			
主な財源	国補	へき地生徒援助費補助金（1/3）		4千円
評価・課題等	健康診断・結核検診を実施するとともに、AEDを全中学校に配備するなど、生徒及び教職員の健康の保持増進、学校保健安全の向上につながった。			
事業所管課		教育委員会事務局／学校教育課		

予算科目	10教育費	03中学校費	01学校管理費	05中学校通学対策事業		
細事業名	03 中学校通学支援事業			決算書 P.320		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
620千円		622千円		2千円	99.6%	758千円

目的	自転車通学や遠距離通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメットの購入支援とともに遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	○通学用ヘルメット購入補助金					447千円
	学校名	対象生徒数	補助金額			
	峰山中	137人	157,550円			
	大宮中	72人	82,800円			
	網野中	42人	48,510円			
	橘中	2人	2,300円			
	間人中	23人	20,700円			
	宇川中	4人	4,800円			
	弥栄中	48人	55,200円			
	久美浜中	11人	10,890円			
	高龍中	39人	64,350円			
	計	378人	447,100円			
	※再配置校は残存期間に応じて補助率を嵩上げ（宇川中、高龍中）					
○遠距離通学補助金					173千円	
学校名	対象生徒数	補助金額				
大宮中	7人	99,800円				
間人中	2人	22,000円				
宇川中	2人	22,000円				
高龍中	13人	29,782円				
計	24人	173,582円				
主な財源						
評価・課題等	遠距離通学をする生徒を対象に、ヘルメットの購入支援や遠距離通学補助金の支給について、学校長を通じて対象者を把握し支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減が図られた。					
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課					

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	01中学校教育振興事業
細事業名	01 中学校教育振興事業			決算書 P.322
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
24,824千円		25,428千円	604千円	97.6 % 26,353千円
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援し、学力の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教室内での学習活動のほか、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組み、「生きる力」の醸成に努めた。</p> <p>○報償費</p> <p>報償金（講師謝金） 30千円</p> <p>入学記念品（629人、352千円） 1,171千円</p> <p>卒業記念品（575人、819千円）</p> <p>○需用費</p> <p>消耗品費（学用品、学力検査、指導書、道徳副読本など） 10,755千円</p> <p>燃料費（市マイクロバス燃料代） 29千円</p> <p>印刷製本費（社会科副読本「京丹後市の歴史」650部） 355千円</p> <p>※中学1年生に配付</p> <p>○委託料</p> <p>バス運転委託料 7,703千円</p> <p>学力調査採点集計業務委託料 195千円</p> <p>理科薬品廃棄処分委託料 446千円</p> <p>○使用料及び賃借料</p> <p>自動車借上料 1,039千円</p> <p>○負担金、補助金及び交付金</p> <p>体育大会等選手派遣費補助金 3,101千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	学校内での学習活動に加え、各学校の創意工夫や独自性を活かしたさまざまな社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、生徒の基礎学力の向上や生きる力を高めることができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	02中学校教育振興備品整備事業
細事業名	01 中学校教育振興備品整備事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
11,594千円		12,633千円	1,039千円	91.7% 12,657千円
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備し、生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上と豊かな心を育む。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。 図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、6校の図書室蔵書管理システムの導入を行った。また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p>			
	○需用費			
	消耗品費（図書用バーコードラベル等）	231千円		
	修繕料（教材備品の修繕）	415千円		
	○役務費			
	楽器調整手数料	240千円		
	図書システム設定手数料	200千円		
	網野中・橘中・間人中・宇川中・久美浜中・高龍中			
	○使用料及び賃借料			
	図書システムソフトウェア使用料	572千円		
図書システム導入：網野中・橘中・間人中・宇川中・久美浜中・高龍中				
※閉校後のシステムは、未設置校へ移設。				
○備品購入費				
教材備品整備	5,938千円			
学校図書整備	2,765千円			
理科教育等設備整備（理科・数学備品）	1,233千円			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	12,370千円	
		実質的な予算執行率	93.7%	
	■平成25年度への繰越事業	263千円		
	中学校理科等振興備品購入	平成25年9月完了予定		
主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金（1/2）	613千円	
評価・課題等	<p>○計画的に学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科（数学）教育設備については、国の財政的支援を活用し計画的整備を行うことで、新学習指導要領に沿った学習環境を整えることができた。 ○学習指導要領に沿った授業に必須の学習教材や教育設備・備品については、より一層の充実が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	03中学校就学援助事業																																							
細事業名	01 中学校就学援助事業			決算書 P.324																																							
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実																																							
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																							
27,689千円		27,836千円	147千円	99.4 % 27,836千円																																							
目的	対象生徒の保護者を支援し、要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する保護者の経済的負担を軽減する。																																										
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○就学援助費</p> <table border="0"> <tr> <td>要保護認定者</td> <td>12人</td> <td>438千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：修学旅行費</td> <td>359千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>79千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>準要保護認定者</td> <td>223人</td> <td>25,394千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>10,560千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>9,334千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>5,312千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>188千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※申請者数：240人</td> <td>認定者数：235人</td> <td></td> </tr> </table> <p>○特別支援教育就学奨励費</p> <table border="0"> <tr> <td>対象者</td> <td>37人</td> <td>1,857千円</td> </tr> <tr> <td>内訳：学用品費等</td> <td>549千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>805千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>503千円</td> <td></td> </tr> </table>				要保護認定者	12人	438千円	内訳：修学旅行費	359千円		医療費	79千円		準要保護認定者	223人	25,394千円	内訳：学用品費等	10,560千円		給食費	9,334千円		修学旅行費	5,312千円		医療費	188千円		※申請者数：240人	認定者数：235人		対象者	37人	1,857千円	内訳：学用品費等	549千円		給食費	805千円		修学旅行費	503千円	
要保護認定者	12人	438千円																																									
内訳：修学旅行費	359千円																																										
医療費	79千円																																										
準要保護認定者	223人	25,394千円																																									
内訳：学用品費等	10,560千円																																										
給食費	9,334千円																																										
修学旅行費	5,312千円																																										
医療費	188千円																																										
※申請者数：240人	認定者数：235人																																										
対象者	37人	1,857千円																																									
内訳：学用品費等	549千円																																										
給食費	805千円																																										
修学旅行費	503千円																																										
主な財源	国補 就学援助費補助金(1/2)	204千円																																									
	国補 特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	620千円																																									
評価・課題等	<p>○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。</p> <p>○経済情勢の把握や制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、認定基準と給付基準の両面から、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。</p>																																										
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課																																										

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業
細事業名	01 中学校スクールサポーター等設置事業			決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
21,896千円		21,913千円	17千円	99.9 % 23,465千円
目的	スクールサポーター（介護職員、講師、心の教室相談員）を配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努め、円滑な授業を実施する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○介護職員（臨時職員） 3人（1日7時間・週5日勤務） 配置：峰山中学校・大宮中学校・弥栄中学校</p> <p>○心の教室相談員（臨時職員） 9人（1日7時間・週4日勤務） 配置：各中学校 1人</p> <p>○小中一貫講師（臨時職員） 2人（1日7時間45分・週5日勤務） 配置：峰山中学校・網野中学校</p> <p>○再配置講師（臨時職員） 1人（1日7時間45分・週5日勤務） 配置：高龍中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員賃金 18,690千円 ・ 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 3,206千円 			
主な財源	府補	未来づくり交付金（中学校スクールサポーター等設置事業）		5,000千円
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		2,000千円
評価・課題等	<p>○心の教室相談員は、生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在として、生徒の話し相手となり、悩みや不安の軽減の手助けをすることができた。</p> <p>○生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	03中学校費	02教育振興費	04中学校教育推進事業	
細事業名	02 中学校教育推進活動実践事業				決算書 P.324
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
2,636千円		2,802千円	166千円	94.0%	1,350千円
目的	国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実等、特色ある教育を実践し、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○教育実践研究指定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京の未来創造校 230千円 府指定：(H24~H25) 峰山中<学校・家庭・地域社会連携> (H23~H24) 宇川中<小中連携> ・人権教育総合推進地域事業 1,150千円 国指定：(H24~H26) 大宮中 ・土曜日を活用した教育の在り方実践研究校 50千円 府指定：(H24) 峰山中 <p>○校外学習や体験活動、総合的な学習活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業 (府指定：全校) 505千円 ・総合的な学習活動推進事業 (市指定：全校) 354千円 <p>○教育研究事業負担金 112千円</p> <p>○修学旅行引率補助金 235千円</p>				
主な財源	府補 「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業補助金 (2/3) 336千円 府委 京の子ども学力充実推進事業費 (10/10) 1,430千円				
評価・課題等	<p>○国や府等の研究指定校を受けて教育実践に取り組むことで、生徒の基礎学力の向上や規範意識、コミュニケーション能力などを身につけさせることができた。</p> <p>○生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、学校関係者の資質の向上とあわせ、各学校の創意工夫の取り組みが活かされる効果的な実践活動が必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業
細事業名	01 幼稚園管理運営事業			決算書 P.326
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
7,832千円		7,933千円	101千円	98.7 % 8,853千円

目的 適正な幼稚園運営や教育環境の充実に取り組み、幼稚園における就学前教育の充実を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

幼稚園運営に必要な維持管理を行い、必要経費を支出した。
また、24年度より大宮・網野・丹後幼稚園での3歳児の受け入れや全ての幼稚園での預かり保育事業の実施を行い、就学前教育の充実を図った。

	園児数 (H25.3.31現在)				預かり保育 (延べ利用人数)			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計
峰山幼稚園	—	26人	25人	51人	—	49人	81人	130人
大宮幼稚園	28人	12人	10人	50人	80人	24人	67人	171人
網野幼稚園	10人	12人	29人	51人	5人	34人	11人	50人
丹後幼稚園	4人	4人	5人	13人	17人	45人	25人	87人
計	42人	54人	69人	165人	102人	152人	184人	438人

○ 自動車運転委託料、バス借上料 (園外活動) 212千円

○ 一般管理経費

- 教諭研修等旅費等 1,144千円
- 消耗品費・燃料費・光熱水費等 6,373千円
- 各種負担金 103千円

主な財源

使用料	幼稚園保育料	958千円
諸収入	幼稚園預かり保育料	297千円
国補	幼稚園就園奨励費補助金	83千円

評価・課題等

○幼児期の特性を踏まえ、児童の環境に応じた教育を行うことを基本に、人格形成の基礎を培う就学前教育の場を提供することができた。
○就学前教育と子育て支援の融合が図られようとしている国の動向に注意しつつ、保育所等推進計画を踏まえ、市域における就学前教育が享受できる仕組みや施設の段階的な整備が必要である。

事業所管課 教育委員会事務局／子ども未来課

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	02幼稚園管理運営事業		
細事業名	02 幼稚園スクールサポート等設置事業				決算書	P.326
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
18,870千円		18,872千円	2千円	99.9%	28,566千円	
目的	幼稚園へ講師、介護職員及び作業員を配置することで、円滑な幼稚園運営を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>クラスの園児数や園児の発育状況に応じ、講師を派遣するとともに、特別な支援を必要とする園児に対しては個別に指導計画を作成し、発達に応じた指導を継続的に実施していくために介護職員を配置した。</p> <p>また、全園で預かり保育事業を開始し、14時以降の保育についても適正な人員配置を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨時職員賃金 16,688千円 <ul style="list-style-type: none"> 介護職員 2人 預かり保育職員 3人 介護・預かり保育職員 9人 作業員 1人 ○ 共済費（社会保険料・労災保険料） 2,182千円 					
主な財源	使用料	幼稚園保育料				2,307千円
	府補	未来づくり交付金（幼稚園スクールサポート等設置事業）				5,000千円
	諸収入	幼稚園預かり保育料				717千円
評価・課題等	<p>○スクールサポーターの配置は、幼稚園の円滑な運営と園児の成長に対して非常に大きな役割を担っている。そのため、発達障がい児の受け入れのためのサポーターの確保を行い、職員体制の充実を図っている。</p> <p>○預かり保育事業については、今後も利用者の増加が予想される。夏休み等の長期休暇中などは利用者数の変動が予想されるため、利用人数に合わせた柔軟な人員配置の調整を行うことも必要である。</p>					
事業所管課		教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	04幼稚園費	01幼稚園費	04園児等健康管理事業			
細事業名	01 園児等健康管理事業					決算書	P.328
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実		
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
303千円		364千円		61千円	83.2 %	364千円	
目的	幼稚園における円滑な教育活動を実施するため、専門医による検診や保健衛生管理を行い、園児の健康保持と増進を図る。						
主要な事務・事業及び成果の概要	園児の健康保持と増進のため、各種検診や検査を実施。						
	○ 各種検診・検査					183千円	
	眼科検診委託料	162人	48千円				
	耳鼻科検診委託料	162人	57千円				
尿検査委託料	春季	163人	26千円				
	秋季	164人	26千円				
蟻虫検査委託料	163人	26千円					
○ AED借上料（網野幼稚園）					46千円		
○ 保健衛生消耗品・医薬材料費					74千円		
主な財源							
評価・課題等	<p>○学校保健安全法をはじめとする関係法令に基づき、各種検診・検査を適正に実施し、園児の健康管理及び健康づくりに努めた。</p> <p>○今後も園児の健康管理を徹底していくとともに疾病の早期発見と予防に努め、園児の健やかな成長を見守っていく必要がある。</p>						
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課						

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	02網野給食センター-管理運営事業	
細事業名	01 網野給食センター-管理運営事業			決算書	P.366
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
37,948千円		38,615千円	667千円	98.2 %	33,327千円
目的	網野学校給食センターにおいて学校給食を実施することで、園児、児童生徒の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>学校給食等の提供に必要な体制の確保と、維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理員（15人）、事務補助員（1人） 共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 2,038千円 賃金 14,552千円 ○給食調理及び配送関連経費等 <ul style="list-style-type: none"> 旅費 10千円 需用費 消耗品費 厨房用消耗品費等 1,789千円 燃料費 ガス代、ボイラー用灯油代、配送車燃料代 4,704千円 光熱水費 電気代、水道料 4,479千円 役務費 通信運搬費 電話代 127千円 検便検査手数料、ごみ持ち込み手数料 632千円 委託料 配送車運転委託料（3台のうち1台） 557千円 ○施設及び機器類関連経費等 <ul style="list-style-type: none"> 需用費 車両関係修繕料 配送車3台、軽トラック点検修理 412千円 施設設備等修繕料 蒸気配管、揚げ物調理機等修理 939千円 役務費 浄化槽地下タンク検査手数料、自動車損害保険料ほか 400千円 委託料 浄化槽維持管理委託料 1,242千円 電気設備保守点検業務委託料 105千円 給食施設給食業務委託料ほか 107千円 備品購入費 真空冷却機購入 1台 5,092千円 ミキサー購入ほか 627千円 その他 自動車重量税、コピー機借上料ほか 136千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食を実施し、網野町域の幼稚園、小中学校の学校給食を効率的に調理している。</p> <p>○運営については、経常的な経費を削減するとともに、調理機器や設備の適正な維持管理に努め経費の節減を図っている。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	04小学校給食管理運営事業	
細事業名	01 小学校給食管理運営事業				決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
157,485千円		157,853千円	368千円	99.7%	155,821千円
目的	自校炊飯による学校給食を実施することで、児童の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 (8人) <ul style="list-style-type: none"> 共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,161千円 賃金 8,802千円 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費・修繕料 1,782千円 燃料費 15,288千円 ○役務費 (包丁研磨手数料ほか) 98千円 ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託料 (22校) 128,689千円 吉原小・五箇小・新山小・丹波小・長岡小・大宮第二小・大宮第三小・豊栄小・間人小・宇川小・吉野小・溝谷小・鳥取小・黒部小・野間小・久美浜小・川上小・海部小・佐濃小・田村小・神野小・湊小 ○使用料 <ul style="list-style-type: none"> ガス警報器使用料 23千円 ○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> 給食調理機器等 1,585千円 (主な購入備品) 冷蔵庫 (宇川小、五箇小)、冷凍冷蔵庫 (峰山小)、食器・食缶 (かぶと山小) 回転蒲 (新山小)、移動台 (豊栄小)、検食用冷凍庫 (鳥取小、久美浜小、新山小) ○負担金 <ul style="list-style-type: none"> 全国及び京都府学校栄養士協議会 42千円 京都府学校給食研究会 15千円 				
主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料			6,744千円
評価・課題等	<p>○小学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	05中学校給食管理運営事業	
細事業名	01 中学校給食管理運営事業				決算書 P.368
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
41,163千円		41,353千円	190千円	99.5 %	41,989千円
目的	自校炊飯による学校給食を実施することで、生徒の心身の健全な発達を促し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員 給食調理員 (12人) 共済費 (社会保険料・労災保険料・雇用保険料) 1,842千円 賃金 12,983千円 ○需用費 消耗品費・修繕料 1,360千円 燃料費 6,070千円 ○役務費 包丁研磨手数料 18千円 ○委託料 給食調理業務委託料 (3校) 17,941千円 間人中・宇川中・高龍中 ○使用料 ガス警報器使用料 4千円 ○備品購入費 給食調理機器 906千円 (主な購入備品) 二槽シンク (峰山中)・冷凍庫 (間人中)・給食用食器 (久美浜中) ○負担金 全国及び京都府学校栄養士協議会 34千円 京都府学校給食研究会 5千円 				
主な財源	諸収入 中学校給食調理機器類貸付料				1,164千円
評価・課題等	<p>○中学校給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入し、効率的な運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心・安全な給食の実施を前提に、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	50学校給食一般経費
細事業名	01 学校給食一般経費			決算書 P.370
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
2,578千円		2,606千円	28千円	98.9 % 2,606千円
目的	学校給食全般における衛生管理の徹底を図るとともに、給食献立の研究を通じ、衛生管理と栄養面での充実や食育の推進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○衛生管理の徹底</p> <p>学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品等の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 (消毒液、手袋、残留塩素測定用試薬ほか) 1,008千円 ・ 給食調理員検便検査手数料 毎月2回実施 1,504千円 ・ 給食用食材検査手数料 年1回2施設で実施 21千円 <p>○献立研究会運営</p> <p>衛生管理面・栄養面等についての研究活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通旅費 (研究会への参加) 1回、4人 40千円 ・ 賄材料費 (調理実習) 5千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○学校給食全般における衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○安心・安全な学校給食を実施していくため、給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育の徹底を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	04学校給食費	06幼稚園給食管理運営事業	
細事業名	01 幼稚園給食管理運営事業			決算書	P.370
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,693千円		3,745千円	52千円	98.6 %	3,745千円
目的	学校給食を実施し、園児の心身の健全な発達を促す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	幼稚園で安全な給食を提供する為に必要な体制の確保と維持管理等を行った。				
	○ 給食調理業務委託料 (峰山幼稚園)				3,650千円
	○ 需用費 (賄材料費)				43千円
主な財源	諸収入 幼稚園給食調理機器類貸付料				72千円
評価・課題等	<p>○幼稚園給食の調理業務については、本市の行財政改革推進計画を踏まえ、アウトソーシングによる民間委託を導入することで、効率的な業務の運営に努めている。</p> <p>○栄養バランスの取れた安心、安全な給食の実施を前提とし、退職者不補充により人件費を削減していくとともに、調理機器や設備を含めた民間活力を活用するアウトソーシングに取り組んでいく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	07学校安全対策事業
細事業名	01 学校安全対策事業			決算書 P.298
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
5,157千円		5,381千円	224千円	95.8 % 5,136千円
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、園児、児童生徒を事件や事故から守る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理			
	各学校及び幼稚園に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童・生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し、安全確保や犯罪被害防止に努めた。			
	維持管理及び運行経費			
	燃料費（ガソリン代）			994千円
	修繕料（車検・点検時等の車両修繕）			1,002千円
	保険料（自動車損害保険料）			641千円
	その他（車検手数料、廃タイヤ処理手数料、自動車重量税）			355千円
	配車一覧			
	1 峰山小、丹波小	8 吉原小、長岡小、峰山幼	15 新山小、峰山中	
	2 大宮第一小、大宮中	9 網野南小、郷小	16 大宮第二小、大宮第三小	
3 網野北小、網野中、網野幼	10 橘小、橘中	17 島津小、大宮幼		
4 間人小、間人中	11 宇川小、宇川中	18 豊栄小、丹後幼		
5 吉野小、弥栄中	12 溝谷小、鳥取小	19 黒部小、野間小		
6 川上小、高龍中	13 久美浜小、久美浜中	20 神野小、湊小		
7 教育委員会事務局	14 海部小、田村小	21 五箇小、佐濃小		
○スクールガード・リーダー巡回・指導（年間巡回活動等の実績 66回×5人＝330回）				
警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。				
報償金（活動謝金）			1,756千円	
保険料（総合補償保険料）			2千円	
○通学路の看板設置				
通学路の安全を確保するため、注意喚起の看板を設置した。				
消耗品費（看板、杭、針金）	86か所	407千円		
主な財源	府補	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金（2/3）	1,171千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500千円	
	諸収入	市有自動車損害共済金	222千円	
評価・課題等	○各幼稚園・小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）による地域ぐるみの見守り活動が展開され、学校を支える地域の安全体制づくりが進んでいる。また、通学路にドライバーへの注意喚起を促す安全啓発看板を設置し、交通マナー向上や安全運転に対する意識の高揚が図られた。 ○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、安全体制の強化を図っていくことが必要である。			
事業所管課	教育委員会事務局／学校教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	17学校支援地域本部事業
細事業名	01 学校支援地域本部事業			決算書 P.336
総合計画	基本方針	IV 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
5,020千円		5,071千円	51千円	98.9 % 5,071千円
目的	学校支援ボランティアが子どもたちへの支援活動を行い、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間を拡充するなど、学校を核とした地域の教育力の向上と活性化を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○実施期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日</p> <p>○実施地域 市内全ての小学校(29校)・中学校(9校)・幼稚園(4園)</p> <p>○地域コーディネーターの配置 6人(各地域公民館)</p> <p>○ボランティア登録者数 385人(平成25年3月31日現在)</p> <p>○広報誌の発行(2回) ボランティア募集・活動報告</p> <p>○ボランティア活動</p> <p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援 教科指導補助、総合的な学習の時間の講師、部活動指導支援 ・環境支援 学校環境整備、学校図書室整理、読み聞かせ、安全確保、学校行事等の補助 <p><活動実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・峰山中学校区 341日/1,536人 ・大宮中学校区 426日/ 924人 ・網野・橘中学校区 600日/2,702人 ・間人・宇川中学校区 402日/3,024人 ・弥栄中学校区 214日/ 305人 ・久美浜・高龍中学校区 381日/ 785人 <p>※各活動の延べ日数及びボランティアの延べ人数</p> <p>○謝 金 4,334千円</p> <p>○旅 費 222千円</p> <p>○消耗品・印刷製本費 462千円</p> <p>○使用料(有料道路通行料) 2千円</p>			
主な財源	府補	地域で支える学校教育推進事業費補助金(2/3)		3,116千円
評価・課題等	<p>○学校支援ボランティアが安全確保や学習支援活動、部活動支援、学校の環境整備などさまざまな学校支援活動を行うことで、地域で学校教育を支援する連携体制の構築が図られた。</p> <p>また、地域住民の経験や特技を生かす場として、学校の教育活動等に参加することで、地域の教育力の充実向上と住民の意欲・能力の活用を図ることができている。</p> <p>○学校での活動内容が多様化していることから、ボランティア登録者を増やしていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	01教育委員会費	50教育委員会一般経費
細事業名	01 教育委員会一般経費			決算書 P.294
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	② 学校教育の充実
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
4,278千円		4,428千円	150千円	96.6 % 4,428千円
目的	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員（委員長1人、委員3人）の報酬、会議参集や研修の費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会5回と協議会7回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校等視察等の活動も行った。</p> <p>○報酬 3,792千円 ・教育委員4人の報酬</p> <p>○旅費等 123千円 ・視察研修に要する経費（10月17日・18日、奈良県奈良市・宇治市） ※研修テーマ「奈良の歴史と薫習」、「小中一貫教育について」 ・各種研修、会議出席等市内用務出席に要する経費 ・有料道路使用料、駐車場使用料</p> <p>○消耗品費等 5千円 ・プリンターラベル用紙代</p> <p>○負担金 358千円 ・丹後地方教育委員会連合会負担金</p>			
主な財源				
評価・課題等	教育委員会の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。			
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課			

予算科目	10教育費	01教育総務費	02事務局費	50事務局一般経費		
細事業名	01 事務局一般経費				決算書	P.302
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	② 学校教育の充実	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
4,707千円		4,997千円	290千円	94.1 %	4,685千円	
目的	教育委員会事務局の円滑な運営を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>教育委員会事務局の運営に要する経費、所属する協議会への負担金等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費（教育委員会活動点検評価謝金2人） 40千円 ○職員旅費等 486千円 ○教育委員会交際費 158千円 ○教育委員会維持管理経費 491千円 <li style="padding-left: 20px;">消耗品費、備品購入費（デジカメ、ICレコーダー）、使用料等 ○公用車の購入（1台）、維持管理及び修理代 3,272千円 ○各協議会、団体への負担金及び補助金 260千円 <li style="padding-left: 20px;">（近畿都市教育長協議会負担金、京都府都市教育長協議会参加負担金 定時制通信教育振興会負担金、京都暁星高等学校私学助成金 等） 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な事務執行ができた。</p> <p>○公用車の老朽化が進み、維持管理及び修理代が増大しているため計画的な車両更新が必要である。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局／教育総務課					